

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

特 23

518

昭和十六年七月廿一日開催
工業組合理事長懇談會

工業組合の現況を語る

工業組合中央會大阪府支部

始



工業組合理事長懇談會

七月廿一日於軍人會館



午前の部(正副會長及中央會各長官等出席)
(開會之速る野大政府支部分部長)



午後部の會長官等出席之下野大政府支部分部長

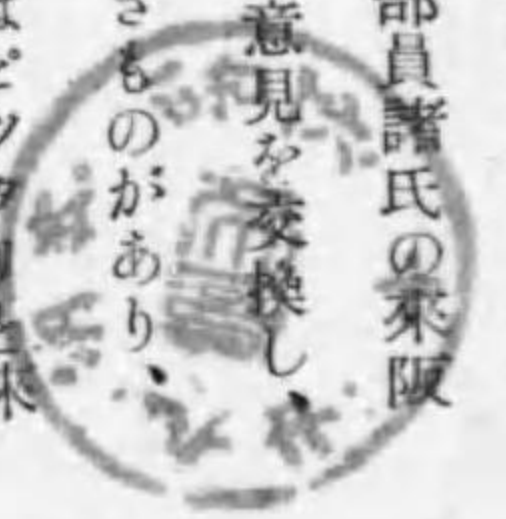
特231
518

まへがき



戦時經濟體制確立強化の道途にある工業組合の使命責務は、益々重大化し今や國家の公機として職域奉公を要請せられたるある秋、其指導連絡機關である吾工組中央會支部は組織機能を強化すると共に、中央と支部との聯繫を益々有機的に緊密ならしめ全體的に本來の使命を達成すべく、昨秋來頻激に各種の行事を實施し、其の都度本部より副會長松井春生氏、専務理事國地與四松氏を始め本部員諸氏の來阪を得て、各位の意嚮並に本部の指導方針を叩き、又吾大阪工業界の實狀を告げて隔意なき意見を交換し、相互認識を圖つて來たが、從來相當低調化して來て居た本部不信の傾向は容易に解け難きものがあり、尙又新進中央事務當局者各位の、理念本意の主張は、兎角現實を重視する浪花産業人にはピツタリと來難いものがあつて、今一段と適切な對策を採らねばならぬ責務を感じて來た當支部は伍堂會長の下阪を要請する機會を狙つてゐたのである。

時恰も本春中央會本部は大會に代るに生産整備全國協議會を開備した、其の直後沼野副支部長は伍堂會長を訪ね詳に當方の意嚮を傳へたところ、伍堂會長に於かれても御就任以來大阪の中小工業の近況を知りたい御希望があつたため卒直に受け入れられ御快諾を得たのである。



斯して本年七月二十一日伍堂會長閣下を我大阪に迎へ府下五〇〇余の工業組合理事長との懇談會を開する運となつたのである。府下工業組合理事長を工業部會を基準に第一班鐵鋼製品、非鐵金屬、木工、糧、第二班纖維、有機、無機、皮革毛骨、紙印刷の二班に別け、第一班は午前中、第二班は午後三回り眞劍な懇談を重ね更に深夜に至るまで支部役員と御懇談を煩はしたのである。茲に漸く其の前後三回に亘つて行つた懇談會の内容を本小冊誌に纏め各位に頒つことにした。

此の懇談會で伍堂會長閣下が平素より大阪の中小工業に對し深い理解を持つて居られたことが明になり、猶又會長閣下の中央會に對する御考へ中央會の方針等を平易に明示されたことは參會者をいたく感激せしめた。

殊に時局に處する工業人が勇敢に國家觀念の持方を轉換することが、高度國防國家を建設する基礎となることを諄々と演示されたことは感銘深いものがあつた。當日參會されなかつた各位は本小冊誌によつて御理解を深められたいものである。

昭和十六年九月

工業組合中央會大阪府支部

目次

午前部	開會の辭……………沼野副支部長……………一	大阪金屬挽物工業組合……………一七
	伍堂會長挨拶……………二	大阪挽材工業組合……………一八
	座長挨拶……………沼野副支部長……………七	大阪硝子金型工業組合……………一九
	大阪減速裝置工業組合……………八	大阪乾海苔加工工業組合……………二〇
	大阪鋸蠟釘工業組合……………一〇	日本甘草エキス工業組合……………二一
	大阪双型閉器配電盤工業組合……………一三	大阪電氣照明器具金屬工業組合……………二二
	西淀川鐵鋼製品工業組合……………一四	阪神南洋材製材工業組合……………二三
	大阪荷車製造工業組合……………一四	大阪精密工具製造工業組合……………二四
	關内鋼合金バルブコック工業組合……………一五	大阪土木建築工業組合……………二五
	大阪電線管工業組合……………一六	大阪兒童用乗物工業組合……………二六
		大阪丸角鋼製ナット工業組合……………二七
		伍堂會長……………二八
		企業の整備統合と金融……………二七
		鐵鋼資材不足と大都市木材業……………二八
		企業の自治的整備と業者の生活……………一九
		活權確保……………一九
		包装用資材の生産者への直接供給……………二〇
		統制會社の創立と原料配給の……………二一
		不圓滑價格の騰貴……………二二
		資材の窮乏化と自治的整備の……………二三
		氣運……………二三
		指導力の強化輸入資材の使用……………二四
		工業重點主義の合理化……………二五
		企業の整備統合と當局指導力の強化……………二六
		工業組合の資材の配給權確保……………二七
		各種資材配給の圓滑化……………二八
		輸出品手續の簡易化、釘配給の合理化企業整備と營業許可……………二九
		配給機構整備と關取引の防止……………三〇
		重要問題を講評指示し組合人に……………三一
		に國家觀念の轉換を促す……………三二

午後之部

大阪紙製品工業組合	中小工業の免許制と資材配給 機構の確立……………三
大阪紙函製品工業組合	右同……………三
西部合成樹脂製品工業組合	企業の整備統合と資金の金融……………三
大阪皮革製品運動具工業組合	工業組合の獨創力發揮と其の……三
日本洋傘骨工業組合	貿易の變動と保證金融……………三
大阪洋服受託工業組合	工業組合員資格と生産設備、 物價規格等査定委員會の改組……………三
大阪輸出電球工業組合	計畫生産の強制……………三
日本輸出人造眞珠硝子珠工業組合	貿易の變動と保證金融……………三
大阪摩寫印刷工業組合	業種の重要性と資材配給の合 理化設備、機械と資材の規格……………三
西日本製調帯・パツキン グ工業組合	企業の整備と中小工業の維持……………三
大阪機械木型工業組合	企業の整備統合と許可制……………三
大阪草履工業組合	意見無し……………三
大阪造花工業組合	日本式純家内工業の將來……………三

大阪燐接工業組合

原資材配給機構の整備……………三	
日本洋傘骨製造工業組合	課れる重點主義 資材配給系……………三
某工業組合	統の不統一と配給の不圓滑……………三
伍堂會長	アウトサイダーの不法行爲取……………三
菊地支部長	締強化……………三
	重要問題を講評指示し組合人……………三
	に國家觀念の轉換を促す……………三
	閉會の挨拶……………三

伍堂會長と大阪府支部役員懇談會……………三

午前の部

○開會(司會者塚本主事) 只今から我が工業組合中央會本部の伍堂會長閣下を御迎へ致しまして工業組合理事長懇談會を開催致したいと存じますが、開催に先立ちまして國民儀禮を行ひたいと思ひます。

宮城 遙 拜
黙 禱

○工業組合中央會大阪府支部長挨拶(沼野副支部長) 本日商工大臣現工業組合中央會々長伍堂閣下を迎へまして懇談會を開催致しますことは誠に光榮であります。本日菊池支部長が御出になる筈でありましたが、府會の關係上、御欠席になりましたので私が代理を致す譯でございます。

先般私上京の際に親しく會長閣下と御會ひ致しまして、一應大阪産業の實情を見て戴きたい、大臣の職にあらせられる時と今日工業組合中央會の參謀本部にあらせられる立場と各々御考へ方も違ひませうし、又御覽になる範圍も異なりませう、又耳

工業組合中央會大阪府支部主催

大阪府工業組合中央會懇談會

昭和六十一年七月二十一日

於軍人會館

に御入れになることも自ら異なつて来ることと存じます。故に何とか割愛されまして一應大阪の産業を御覽願ひたい、もう一つ全國で申しますならば、大きな立場で居られる關係上、恐らく大阪の小さい工業者の状態は御存知がないでせうとまで實は申上げたのであります。閣下としては非常に御氣分悪く思はれたやうな様子でありましたが、兎に角私共は大阪の産業を代表致しまして出て居ります關係上、實はそれ迄突込んだことを御願致したのであります。處が幸にも御聞入れ下さいまして本日態々御來阪を願つた譯で、段々御様子伺ひますると云ふと非常に日程上天々の御要件もありまして、折角御集りを願ひましたものゝ成るべく其の多忙な時間を有効適切に使ひたい、是は御尤もな御話であります。又私共も其の御心持に副うべく所謂簡明に時間を送りたいと考へて居ります。就てはかねて御提案の事項の趣旨を拜見致しますると適切なる御提案があるやうであります。此の事柄は會長に對しまして一々質疑應答を致しますことは一つの協議に相成る譯でありまして、又午後會議に差支へる譯であります。折角御提案願ひました事柄は私共より能く會長に申上げることゝ致したいと存じます。從つて御話下さる要點は現在我々の小工業者がどう云ふ風に喘ぎつ

あるか、眞の苦痛の聲をはつきりと御話願ふことに致したいと存じます。

會長におかれましても此際なるべく時間を有効に使ひあなた方の御聲を伺ふと同時に實際困つて居られる所の工場を實地に見て行きたい、斯う云ふ御氣持であります。どうぞ質疑應答と云ふ一つの協議にあらざして眞に迫つて居る實情を皆様から御話願ひ、會長はそれを御聞取を願ふ、斯う云ふことに致したいと存するのであります。折角御暑い時分に御寄りを願ひまして御提案の趣旨を一々質疑應答を受けませぬことは甚だ遺憾であります。右様の次第でありますからどうぞ御了承願ひまして御話の場合は甚だ制限するやうであります。長い時間に亘らないやうに大體御一名五分位にして戴きたい。尙劈頭にどうぞ組合名を御名乗り願ひます。一言御挨拶を兼ねて皆様に御了解願ふ次第であります。

○工業組合中央會々長(伍堂卓雄氏) 御挨拶申し上げます。只今沼野君から御丁寧な御紹介がありまして感謝に堪へません。私は私の過去の経歴に於きまして大阪の工業界、特に大阪の中小工業界とは深き因縁を持つてゐるのであります。それは第一次歐洲戰爭の當時私は吳海軍工廠の砲煙部長を勤めて居りました

が、大戰直後海軍は加藤寛治少將(後の大將)を團長とするドイツ視察團を組織し各科の代表が一人づゝ參加したのであります。私は兵器の方の代表として随行し、戰爭中のドイツの軍事工業の調査に當りました。其の際痛切に感じましたことは、ドイツは戰闘に於ては斷然勝つて居た。戰闘には勝つたけれども食糧欠乏の爲に國民の志氣が崩れ、終にあの如き見苦しい敗北をしたのであります。その戰闘に勝つた原因の主なるものゝ一つは、工業動員の成功であつて、殊に兵器の多量生産に於て聯合軍とは比較にならぬ程優れて居つたことを認めたのであります。そこで歸朝後、私は我海軍に於ても劃期的なる兵器の多量生産法を實行しなければならぬ、夫に就ては下請工場への利用に於てドイツに學ぶべき所が多いことを感じたのであります。どう云ふ點を學ばなければならぬかと云ふと、科學的處理による多量生産法であります。特に機械加工に於て不熟練職工を使つて立派な製品が多量に出来る方法であります。これはリミットゲージシステムと申しまして、これが説明は餘りに専門的になりますから省略致しますが、そのリミットゲージシステムを海軍部内に普及すると共に、これを汎く民間にも及ぼしたいと考へまして、工業の中心地たる大阪を目標として大に力めたの

であります。此の運動には中山太一君であるとか、或は堺の福助足袋の辻本社長などが大いに共鳴され、特に當時今宮工業學校長だつた佐藤秀也氏の如き最も熱心に協力されまして、大阪狭小協會を設立し、佐藤校長が中心となつて、この多量生産法を大阪に於て率先して創められたのであります。この方法によつて下請工場を極度に利用することが出来るのであります。旋盤を一臺持つて居る所でも職工が二人か、三人しか居ない所でも立派に活用出来る方法であります。さう云ふ關係から大阪とは切つても切れぬ因縁があり、特に中小工業とは非常に密接な關係を持つよふになつたのであります。

今から約一年前に前の商工次官から工業組合中央會々長に就任の交渉を受けました際に、次の様な條件を申出たのであります。それは豫々私の抱懐して居つた考へ方でありましたが、我國は他の工業先進國に較べて非常に違つた性格を持つて居るのであります。我國の工業は中小工業が主體となつて發達して参つたのであります。是は我國の家族制度が原因となつて家庭工業を基礎として發展した結果だと思ふのであります。試みに昭和十三年の工場統計に就て見ますに、五人以上百人以下の勞務者を有する工場を中小工業とし、それ以上を大工業と致しま

すると、中小工業に従事する勞務者の数は全工業の四十三・三パーセントになつてをります。又之を生産金額に就て見ますると、全工業生産金額の四十五パーセントが中小工業の生産したものであるのがあります。斯様な實例は他の大工業國にはないのであります。而して斯の如き中小工業を主體としたものが今日我國の工業組合であります。

抑々我國の工業組合制度はどうして起つたかと申しますると是は極めて消極的の動機から生れ出たものであることは御承知の通りであります。昭和四年頃から起りました世界的の大不況是が日本にも影響致しまして、さうして失業者が續出致しますると共に中小工業が金融的に立行かなくなつて來た、そこで之等を救済する意味に於て、個々の工業者を集約し組合體制として維持育成する目的を以て工業組合法が制定されたのであります。さうして工業組合中央會は斯の如き組合の結成を御世話することを第一の事業目的として生れ出たのであります。然るに支那事變勃發以後新しき別個の事情、即ち個々の業者では必要な資材の配給を受けることが出来ない、どうしても組合の形を作らねばならなくなつた。斯様な事情から特に御勧めするまでもなく、工業者自體が進んで組合の結成をなさるやうになりま

したが爲めに、組合の数は俄に非常な激増を見たのであります。

斯様な事情に依つて工業組合が急激に發達して參つたのであります。私が別個な考へ方を持つて工業組合を重視して居つたのであります。それは劈頭に申上げましたやうな理由で、我國の生産力擴充には、どうしても中小工業を活用しなければならぬ、中小工業が唯徒らに消極的の救済に依つて淘汰されたり、又、轉廢業を強制されるやうなことであつてはならない。今日は資材に缺乏して居る、技術者に缺乏して居る、勞力に缺乏して居る。資材に缺乏して居る爲に生産設備を増設することが出来ない、それから假令設備の増設が出来ても、技術者が足りない、勞務者が不足なので、之等設備を完全に働かすことが出来ない、云ふのが現情であります。茲に於て考へなければならぬことは、中小工業者の活用であります、彼等の持つて居る個々の設備は半端ではあるけれども、使ひ方によつては立派に役に立つのである。又小さい工場でも相當の技術者が居ります。又中小工場の勞務者に至りましては私は寧ろ大工業會社の勞務者よりも優れて居る者が少くないと思ふのであります。何故かと申しますると、是は私は永年吳の海軍工廠に勤務して

居りまして、下請工場を澤山持つて居つたのであります。今日關西地方で鐵工業の中小工業をやつて居る工場主の中、昔私の部下の職工だつた人が相當に多いのであります。それ等の工場主は自分自身が熟練工であるから職工を監督するにも、養成するにも又雇ひ入れるに付ても、目が能く利く、従つて能率が良い、良い技術者が出来る、良い職工が出来る、かやうな見地から私は、今日大工場が唯學校を出たばかりの技術者を用ひ、素人の不熟練工を大量的に養成して行くのよりも、中小工場に於ける技術者、勞務者の方が工業の種類によつては優つて居ると云ふ考方を持つて居るのであります。さう云ふ意味から、是等の尊き技術者、尊き熟練工を徒らに消極的の手段に依つて處理してしまふことは策の得たるものでない、どうかして此の中小工業を活用したい、大工業と一聯に於て活用したいと云ふ考へを在官中から持つて居つたのでありますから、商工次官かへら交渉を受けました時に、さう云ふ考へで自分はやらうと思ふがそれで宜かつたならば御引受しよう、即ち大工業と一聯に於て中小工業の活用を圖り、徒らに大工業の下請工業として、大工業の言ふが儘になつて無理な卑屈な經營をして居ると云ふ境遇から脱却させなければならぬ、それには現在の組合を整備統

合する必要もあるであらう、又工業組合全部を強制的に中央會に入つて貰ふと云ふ必要も起つて來るだらう、斯う云ふ意味で工業組合法の改正が必要となつて來るであらうと云ふやうな所見を述べ、之に對する諒解を得ましたので就任を諾し、さうして副會長として松井君の就任を見たのであります。

處が斯様な積極的の事業は現在の工業組合中央會の定款には明記されてゐないのであります。でありますからさう云ふ工業組合中央會の法規にないやうな事業をするのには今の儘では出来ないのでありますから、茲に別個の機關が必要となつて來ました。そこで工業組合中央統制協議會と云ふ、中央會と一心同體の別個の機構を設けたのであります。さうして只今申しましたやうな趣意で、殊に産業團體并其他色んな經濟關係の法規が新しく生れ出ようとする際でありますから、常に政府筋と密接なる聯絡を保ち新體制新機構の中へ中小工業を能動的に編入せしめるよう努力することを主たる目標と致したのであります。尤も工業組合並に工業組合中央會の法規が改正されますれば、中央統制協議會存続の必要はなくなり、中央會に統一する積りで居ります。若しも改正法案が來議會に提出されなかつたとしても、關係當局の諒解があれば、同じく中央統制協議會を

廢止し、中央會に纏めてしまひたいと云ふ考へを持つて居るの
であります。

そこでさつき沼野さんの御話の中に、先般東京で會議の時に
會長は大工業の事情は知つて居るかも知れないが、中小工業の
ことは御存知ないだらうと云つたら變に私が氣分を悪くしたと
云ふやうに云はれましたが、決して氣分を悪くしたのではあり
ません。卒直にそれを受入れたのであります。但し私は海軍在
職中多年下請工とは密接な關係を持つて居り、又私の元部下だ
つた人が關西方面で多數中小工場主となつて居る關係から、現
狀を全く知らない譯ではない、併し是等は主として重工業方面
であるから、一般中小工業の御困りになつて居る實情を、現地
に付て見たり聞いたりすると云ふことは、遺憾ながら暇がなか
つたので今日迄實行出来なかつたのであります。出来るだけ
早い機會に於て實行しますと御約束しました結果が今日御目
かゝるやうになつた次第であります。

實はもう一つ同時に要務が出来ましたのです。それは前内閣
の末期に於て、經濟關係の關係が重要産業工場を巡つて、増
産の激勵をする計畫でありましたが、それが中止されたので其
の代りを翼賛會の幹部が勤めることになり、私は關西方面を受

持つこととなつたのであります。さう云ふ關係で今明日を中小
工業の實情調査に當てまして、それから後三日間を右の翼賛會
の要務に當て、あるのであります。従つて甚だ短い時日であり
ますので十分に御懇談を遂げる餘裕がなく、誠に残念でありま
するが、只今沼野さんから御話になりました通り、私が今回參
りました目的は、親しく現地に付いて中小工業の各部門を代表
せらるゝ御方から、其の部門に關する實情に就て御話を願ひ、
尙出来るだけ實地に付て拜見したい、此の爲に二日間を當て、
あるのであります。この二日間は早朝から深夜に亘つてもかま
ひませぬ、成るべく有効に使ひたいと存じます。

尙此機會に御披露申上げておきたいことは、只今中央會で準
備して居りまして最近に發表する筈であります。中小工業
時局對策委員會と云ふものを中央會内に設けまして、政府側か
らは成るべく直接實務に當つて居られる課長級の方に參與とし
て參加して頂き、委員には業界の實情に精通されたお方を煩は
して、刻下切迫しつゝある中小工業對策を講究し、政府に協力
して速かに實行に移したいと思つて居ります。今日ではもはや議
論の時代ではありませぬ、應急手當を施すべき幾多の問題が
中小工業には山積して居ります。前内閣の時に御承知の通り中

小工業對策として國民職業指導所、國民勞務訓練所、國民更生
金庫の三つの施設を創設したのであります。が、それ等の機關

が必ずしも十分に活用されてないやうな現狀に鑑みまして、そ
の原因を探究し實情に即した、而かも工業總力發揮の實をあげ
まするやうな施策を案出致したいと念願する次第であります。

この委員會に對する參考資料と致しましても皆様方から出来る
だけ忌憚ない御意見を伺ひたい、斯様に考へまして今日罷り出
た次第であります。従つて先刻本日の懇談會の議題を記載した
刷物を頂きましたが、その大部分は協議會等で質疑應答すべき
性質のものかと思ひますが、之に對して一々御答へすることは
時間を要することもあり、且つ政府當局の列席の下に御答辯
もし又當局の考へ方も發表して頂いてこそ意義があるものであり
まして、そふでないとの観念的應答に了る處れがありますのでさ
う云ふことの爲に時間を費したくないと思ひます。若しも是等
の問題に付て是非早く中央會の考へ方を聞きたいと云ふ御希望
がありますならば、改めて協議會を開いてもかまはないのであ
ります。今回は中小工業の實情聴取と其の現狀視察のみに限定
致したいと思ひますから、御諒承を願ひます。御挨拶旁々右御
願ひする次第であります。(拍手)

○司會者(塚本主事) 只今から御懇談に移ります。就いては座
長の選任を事務當局に御一任下さいませうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○司會者(塚本主事) それでは沼野副支部長に御願致します。

(拍手)

○座長(沼野副支部長) 甚だ潛越てありますが暫く席を汚がし
ます。先刻も申上げました如く御意見は本當に血の出るやうな
思ひをされて居る組合から組合名を名乗つて戴きまして、所謂
質問でなくして斯う云ふ情勢にあると云ふことだけ言つて戴き
ますれば會長としては能く御聞取りを願つて、政府當局と只今
の御氣持とを大體併せて適當の措置を中央會として御考へ下さ
れるだらうと考へます。どうぞ左様に御了承の上御意見を拜聴
することに致したいと存じます。御話を願ふ順序を如何致しま
すか指名を致しました方が宜いでせうか如何でございませうか。

(「指名を願ひます」と呼ぶ者あり)

○座長(沼野副支部長) 指名せよとの御發言がありますがそれ
で宜しうございませうか。

(「賛成々々」と呼ぶ者あり)

○座長(沼野副支部長) それでは左様なことに計らひます。そ

れては先づ大阪減速装置組合さん、簡略にどうぞ成るべく會長の御氣持にピンと行くやうに御話を願ひたいと思ひます。

○大阪減速装置工業組合 只今會長閣下から御話を伺ひました私の御伺ひしたいと思つて居りますやうな點は大部分能く分りました、中小工業より大規模の工場が必ずしも總てに於て技術的に優秀であると云ふやうなことはないと思ふことも能く御存知になつて居られることとあります。其の點は申上げる必要もないと思ひます。唯此の質問會でございしますが、今日資材の他に先程御話のございましたやうに勞務者の勞力が非常に拂底しまして生産の擴充と云ふやうなことを非常に一方に言つて居りますが、勞務者がどうしても此の状態で行きますと云ふと殆ど熟練工と云ふものが何處かへ吸収されてしまふ、職業紹介所邊りに依つて色々の勞務者の使用制限と云ふ法規がございますが、是は一向どうも私共の工場に於きましては用をなして居らぬやうです。のみならず私共としては積極的に此の法の精神、法に反して之を他所の勞務者を引抜いて採用すると云ふことは出来ない、一方に於ては引抜かれると云ふやうなことになるのでありますからして熟練工と云ふものは段々と減つて参ります。之に依つて生産擴充をしなければならぬと云ふことは非常に無

理だ、私共は今一番頼りにして居るのは技能者養成所をやつて居る所の養成工及び、青年學校の生徒であります。是等が殆ど漸くにして其の仕事を増續して居るのであります、僅かに二年三年位の程度の者であります。是等の者が或は應召して行つて代りの者、或は自由に街工場に走る、法を潜つて行くと云つたやうなことをして居る譯であります。此の状態で行きますと云ふと非常に困ることが起つて来る、此の點に付きまして一つ十分使用者制限、或は勞務者の採用制限と云ふやうなことに付て徹底的にもう少し法の威力があるやうにして戴きたい、斯う云ふことを御願ひしたいと思ふのであります。

それからもう一つは私共は大阪府の職業指導員の囑託と云ふやうな命令を戴きまして、何をするのか知らぬと思つて居りました處が失業者、轉業者を、一ヶ月の短時間に於て必要な職業を教育せよとのこととそれの生従を、詰り希望者を募つて斡旋せよ、斯う云ふこととあります。それで二回はかりさう云ふ通知を戴きまして、まあ折角さう云はれるのだからしてせめて一人でも御世話しなければならぬと云ふ積りであちらこちらの町會の町會長に連絡しまして、さう云ふ人があつたならば世話して呉れと云ふことを頼んで置きましたが、一人もさう云ふ者は

出て來ませぬ、あつたら御世話しませうと云ふこととでありました、一人もありませぬ、それから暫くしました所が、又職業指導所の方から手紙が参りまして、どう云ふことかと申しますると、非常に成績が悪いから更に一つ奮發してせめて一人でも世話せよ、斯う云ふこととありました、尙電話で以て連絡しましたけれども、一向それに對しては反響がありません、それから今度は次に又職業指導所の方から手紙が参りまして何かと思ひますと今度は女子の職業を指導する、斯う云ふこととあります。それも亦町會長或は心當りの所へ連絡して居りますが、是はまだどう云ふ風になるか分りませぬが、恐らく是もないのではないかと、私共は職業紹介所の許可を得ましてさう云ふ素人の女子の人を募集してもなか／＼ありませぬ、どうして人がないのかと思つて非常に不思議に思ふのであります、此の失業だとか、或は轉業だとか盛んに言つて居ります時に人が一向にないと云ふことはどうも不思議に思ふのであります。此の失業だとか、或は轉業だとか盛んに言つて居ります時に人が一向にないと云ふことはどうも不思議に思ふのであります、要するに昨年末から此の整備要綱が出来ましてどうせ失業、轉業と云ふことが起つて來るのであります、とは誰も考へて居るこ

とだと思ひますが、どうも其の邊がもう少しはつきりしない爲に、或は又大臣が送れば、政策も變ると云ふやうなことで、さう云ふ時に又元へ戻ると云ふやうなことが出來ないと云ふことは困るから、そこに一つのまだはつきりした態度にならないのぢやないか、斯う思ふのであります。是なんかも當局であらう風を整備要綱に従つて徹底的にどん／＼と進むのだと云ふことがもつとはつきりしますならばもう一つ失業、轉業しなければならぬものが出るのでないかと思ふのであります、此の邊がどうももう一つばやつとして居る爲に折角指導しようと言つて大仕掛にやつて居られますが、一向それに應募して行く人がないやうな實情であります。此の點に付きまして整備要綱の精神と本當にそこへ進んで行くのであると云ふことを示して戴きますならばもつとはつきり行くのでないかと、斯う考へるのであります。私の閣下に御伺ひしたいと云ふことはもう先程來の御話によりまして取消しまして只今のやうなことを御伺ひ致します。

○會長(佐堂卓雄氏) 今のは訓練所のことですか、職業指導所のことですか。
○大阪減速装置工業組合 職業指導所です。

○會長(伍堂卓雄氏) 訓練所でなかつたですか。

○大阪減速装置工業組合 訓練所と云ふのはもう一つあるのです、六ヶ月位或は一年位のそれではないのです。是は失業対策と言つたやうなことだらうと思ふのでありますが、一ヶ月間に或る技術者に全部其の生徒、生徒と申しましても詰り失業、轉業すると云ふさう云ふ希望であります。さう云ふ人を或る寄宿舎のやうな所へ收容致しまして、さうして晝間は極く専門的の業務を教へまあ手解きする、さうして晩は主として精神訓話をする。さうして一ヶ月に極く手取り早く教へようと、斯う云ふことになつて居るやうであります。

○會長(伍堂卓雄氏) それは素人ですね。

○大阪減速装置工業組合 素人です。

○會長(伍堂卓雄氏) さうするとさつき御話になつた政府の方針が變るかも知れぬと云ふ御言葉だとも何かの職業に附いて居つて、それをうつかり轉業すると又政府の方針が變つて元へ戻りにくいからと云ふやうな御言葉がありました、それと一寸違つて來ますね。

○大阪減速装置工業組合 詰り轉業でもしなければ、假りにウマン屋でもやつて居るとか、或は八百屋でもしようかと云ふやう

な色々な商賣、或は其の他の職分がある譯であります、此の

状態てやつていけないと言ひながらも矢張りことんまで頑張つて居ると云ふやうなことがあるのであります。もうそれがさう云ふことていけないのだと云ふことになれば或ははつきりと諦め應募するのぢやないかと、私らは思ふのであります。

○大阪紙螺釘工業組合 只今私共の體験しつゝあることを述べさして戴きたいと思ひます。私共は皆其の名前の通り紙螺を製作して居る者であります。最近製鍊業者及び伸鐵業者の此の紙螺の製作は政府が認可されるが爲に、一方では鐵材が非常に自由には澤山入るのでありますが、私共は割當が非常に少くなりまして殆どないと言つて然りてあります、それが爲に我々業者は非常な壓迫を蒙りまして段々困つて來て居る様な始末であります。其の対策に我々組合の者が非常に困つて居るのであります。之をどう云ふ風にしたら宜いかと思ひまして色々対策をして居るのであります。何分一方では自由に鐵材を持つて居られる。私の方はないと云ふ始末でどうも仕方なしに困つて居るのであります。何とか之に對して御盡力願へれば非常に結構であると思ひます。

○會長(伍堂卓雄氏) 紙螺の資材の配給が非常に窮屈だと云ふ

ことは何處でも聞くのですが、組合關係はどうなつて居るので

○大阪紙螺釘工業組合 組合は全國の聯合會が東京にあるのですが、其の聯合會の我々の方への配給は非常に少いのであります。處が其の製鐵なり又伸鐵の方は大變數量が多いのであります。丁度機械一臺當りにすると云ふとまあ百分の一位に當ります。それが爲に一方ではどん／＼自分の能力のあるだけ仕事をやつて居る。我々はそれが爲に段々仕事は少くなつて來た、此の頃では殆ど機械の半分位が遊休して居るのではないかと思つて居ります。今此の調査をやつて居るのでありますが、此の間商工省へ陳情に參りまして、昨年十月、十一月、十二月の三月のものを漸く今調上げにかゝつて居るのであります。それから後現在では又大分減つて居ります。現在のものは又どうしても殖さなければならぬと思つて其の對策をして居るのであります。

○會長(伍堂卓雄氏) 幾つ組合がありますか。

○大阪紙螺釘工業組合 組合員は私の方で百八十三名あります

○會長(伍堂卓雄氏) 組合の数は……。

○大阪紙螺釘工業組合 組合の数は大阪府、兵庫縣、福岡縣、

徳島縣、それから東京府、是だけあります。

○會長(伍堂卓雄氏) 大阪には一つですか。

○大阪紙螺釘工業組合 十二あります。

○會長(伍堂卓雄氏) 此の鐵材關係は御承知の通りにアメリカからスクラップが入らなくなつて來たと云ふことが最近の大きな原因で非常に窮屈になつて來ると思ひます。従つて重點主義でどうしても軍需の爲めになければならぬと云ふものゝ方へ割當ると云ふ行き方が一層強化すると思ひますが、さう云ふ意味から出來るだけ其の組合の數を減して一緒になられることは出來ないですか。

○大阪紙螺釘工業組合 それは兎に角製鐵所とか、伸鐵所の方へ今機械を捥付けたりなんかする。此の二、三年前には何にもさう云ふ機械はなかつたのであります。處がそれ以來ずつと機械を造りまして、我々組合の所屬外の方で別途に配給されて居られるのであります。其の爲に壓迫されて居るやうなことであります。

○會長(伍堂卓雄氏) さう云ふ不公平な嫌ひがあると云ふことは困りますが、併し大體に於てさう云ふ窮屈な資材を使つて居られる所は出來るだけ一緒になられた方が良いのではないかと思ひます。

○大阪鉄螺釘工業組合 それは此の間から我々業者が寄合つて其の邊も話をしたりして大半は認識して居るやうであります。政府の方へ陳情致しまするに付きましてそれはこちらではさう云ふ話をして居るのであります。其の覺悟も皆んな持つて居るのであります。

○會長(伍堂卓雄氏) 中央會としても出来るだけ陳情致しますが、鐵材は非常に窮屈になつて居ります。

○大阪鉄螺釘工業組合 大體は鉄螺釘の聯合會の首腦部の人は餘りさう云ふことは必要ない、軍需工場には又大工場ばかりでありますから遂等閑になつたものだらうと思ふのであります。それが爲に一般の者が困つたと云ふやうな事になつて居りますから、私共も此の五月の一日に改組の時に初めて理事長になつたやうな次第であります。

○大阪双型開閉器配電盤工業組合 電氣の内部スイッチを擇へて居る組合でございます。内部スイッチは其の性質上一部分は電氣の配線器具と考へられますしそれから或る一部分は配線器具でないのであります。是は逓信省令の第三十條に依つてさう云ふやうになつて居るし又一般にもさう云ふことになつて居るのであります。先般東京で電氣配線器具工業組合の聯合會が

出来ました。是は一般配線器具の市場品に對する配給をする爲

に出来た聯合會であります。其の聯合會に加入する資格の一つとして工場法の適用を受けた工場を以て組織した工業組合がないと此の聯合會に入れないと云ふこととございました、それで若し其の工業組合に工場法の適用を受けて居らないものはそれを皆企業合同させよ、さうでないといふ工業組合に入れないと是は商工省の御指令でございます。私共の組合の一部分工場法の適用を受けて居らないものは脱退させた組合員もありません。私の方の組合は全組合員七十パーセント迄は工場法の適用を受けて居らない程小さいのであります。それは我々二、三十パーセントの者が生きる爲に七十パーセントの者を殺す譯に参りませぬから此の聯合會に私らは入ることをやめました、或る一部分では國策に副はない非見識なやり方だと云ふ非難も受けて居ります。處が此の内部スイッチは今申しました通り一部分配線器具でありますから、其の部分に對する資材は只今は聯合會の方へ入つて居らないから貰へないのであります。此の入會する資格を色々御願ひしたけれども入れて貰へないので私達組合員は其の資材をどうして貰ふかと云ふことに付て非常に今苦慮して居ります。今後此の工場法の適用と云ふことが一つの制度とし

てめやすになるのであらうか、どうであらうかと云ふことに付て非常に我々は心配して居りますので、現在組合員はどう云ふ風に處理したら良いかと云ふことに迷つて居ります。此の點に付て何とか良い方法を探つて戴きたい、斯う云ふ風に思つて居るのでございます、それから若し聯合會に私共が入りまして配線器具と稱する部分の資材を戴きましても他の部分即ち配線器具と稱しない部分をどう云ふ風にして資材を貰ふかと云ふと矢張り現在やつて居る個人申請になる譯ださうです。斯う云ふ風に言つて居りましたが、私の方の組合は資材の配給を目的として最初から出来た組合ではないので、ずつと昔から唯不正業者の取締とか、或は新品の向上とか云ふ風なものを目的として古くから成立しまして、認可を得たのは三、四年前ですが、認可申請したのは此の統制機關がなかつた時代で少し他の組合と立場が違つて居りますけれども、どう云ふ風に我は進んで行つたら良いか、我々組合員はどうして處置するかと云ふことに付て各々立場が變つて居ります。之に付て御指示を賜りたいと思つて居ります。

○會長(伍堂卓雄氏) 一寸伺ひますが、双型開閉器可燃筒と云ふものはどう云ふものですか。

○大阪双型開閉器配電盤工業組合 例へばモーターを廻す時に入れるスイッチでございます。電動用、動力用に使ひますし、或は又高壓にも使つて居ります、それから可燃筒と申しますのはエンリロースヒューズと申しまして安全装置にヒューズを使つてあるものでございます。

○大阪府商工第二課長(中野副支部長) 何時認可を受けたのか。

○大阪双型開閉器配電盤工業組合 昭和十二年の六月です事變直前ですまた工業組合が餘り澤山出来て居らなかつた時です。

○中野副支部長 電氣か何かの組合ですか。

○大阪双型開閉器配電盤工業組合 あれは後からでございます後から出来た組合が双型開閉器可燃筒組合を除くと云ふやうになつて居ります。

○中野副支部長 今ならば一緒になつても良いぢやないですか詰りあなたの組合員は電氣の組合に入つて居る者が多いのでせう。

○大阪双型開閉器配電盤工業組合 内部配線器具工業組合に我々は一部分屬して、一部分屬して居りませぬから、組合員は二つの組合に別れて居りまして、之を潰してしまへば出来る譯で

ありますが、此の組合は逓信省の製造免許令に依りまして製造免許と云ふものを戴きまして、それに依つて共同工場を造り仕事をして居ります。今直ぐに解散して電氣の組合に入ると云ふことは出来ないと思つて居りますし、他の組合の定款を變へて貰はなければならぬと思つて居ります。

○西淀川鐵鋼製品工業組合 私の方は地區組合でございまして色々の雜種の機械を製造して居るのでありますが、差當つて斯う云ふ急迫な問題と云ふものはございませぬ、總て下請工業をやつて居るのであります。組合の希望と致しましては此の下請工業を政府の指定に依りまして親工業の指定して居る下請工場のみでありまして、其の指定工場のみが下請をやると云ふ關係になつて居りますが、小さい組合員ばかり寄つて居ります關係上御互の機械が揃つて居らず、或は人が足らぬとか、或は特異のものが個々別々に小工業でやつて居るからして、折角引受けて来た仕事の中の一部分しか自分の所でやれぬからして、さう云ふものは御互に組合員の中で融通したい、或は又組合でさう云ふやうな仕事を引受けて来て、それを各組合員中の個々に特徴の仕事を引き受させそれを分割的に組合で統一してやれば組合員の非常に副利が増進することだと考へて居るのでございしますが、

政府の御方針が反映して居るかと思ひますが、漸次馬の頭數が殖へて参りました大阪府に於きます馬は是は大抵は挽馬でございまして、農耕に使ひます馬は殆ど少うございませぬ。馬は折角入れても車の方が整ひませぬと云ふと運送に使ふ譯に参りませぬことになつて参りました、一刻も早く地區の組合から配給を受けて居ります者も府購聯へ入つて居りませぬ者も府購聯の加入を認めて戴くやうにして戴きたいと云ふことをそれに御願を致して居るのでございませぬ、是は大きな所から見まか未だに加入の承認を得て居りませぬ、是は大きな所から見ますと極く小さい問題だと申されるか知れぬが、業者に取りまかふやうなことを御願ひするやうな問題ではございませぬが、御指命を賜りましたから實情を申し上げましたやうな次第でございませぬ、尙地區の組合から配給を受けて居ります業者は私の方では大きい方でございませぬが、さう云ふ所が或地區では一期に僅か三百キロ乃至五百キロ位の配給を受けて居る、一方他の地區では親子二人でやつて居ります組合員が一噸半、二噸近い配給を受けて居ると云ふやうな場合で非常に其の配給の不公平がございませぬ。

さう云ふものは工業組合法の法的に斡旋及び隣組式に御互に共存共榮の出来るやうな仕組に工業組合を法的に力附けて戴きたいと、斯う云ふ希望を持つて居るのであります。

○大阪荷車製造工業組合 最近木材關係が統制されて居りますやうでございませぬが、荷車の材料は櫻、樺でございまして最近非常に材料の入手が困難を加へつゝございませぬ。將來木材はどいう云ふ風になるのでありますか、大變皆んなが心配致して居ります。それから今一つは鐵鋼の關係でございませぬが、是は中央會の塚本主事さんも色々御斡旋御願を申上げて居るのであります、荷車の業者は御承知のやうに非常に極少業者でございませぬ。鐵の統制當時に地區の組合へ入つて居ります者が約三分の二でございまして後の三分の一は組合が出来たことを知らなかつたと云ふので這つて居りませぬ、入つて居ります者も三期に約三百キロ平均位しか鐵は買つて居りませぬ、荷車の心棒の折れましたを更へますのに殆ど二臺か三臺位更へますれば配給の鐵はなくなつてしまひませぬ。斯う云ふ状態でございませぬが、勢ひ斯様な席上で申上げることも如何かと思ひますけれども、闇の鐵を搜して来て苦心をして買つてくると云ふより以外に方法がございませぬ、一方馬の方は馬政計畫の擴充と云ふやうな

す、其の點から此の不公平な配給の合理化を計ると云ふ意味からも、又地區の組合に入つて居らない荷車業者の救済と云ふ意味からも是非とも地區の組合へ一日も早く入れて戴きますやうに御願ひしたいと云ふことを商工第一課長さんに特に御願ひ申上げたいと思ひます。

○關西鋼合金バルブコック組合 御指名に預りまして實情を御話させて戴きたいと思ひます。元々私の組合は組合員數は僅かに現在二十九名であります。處か業態を申しますと故鋼の配給を受けまして自分の所に鑄物場を持ちまして、さうして機械加工を致しまして、所謂一貫作業と云ふことになつて居ります。從來此の統制前は大體に於て組合員二十九名で約三百噸位は使つて居りまして常備して居りました、處か統制以後現在に至りまして益々故鋼の配給量が減せられました現在僅かに十噸以内であります。さう致しますと一人當り僅かに三百キロ以内であります。故に作業者と致しまして先づ一日分の仕事しかない譯であります。そこでそれは此の現在の時局から行きまして此の鋼と云ふものに對して益々窮屈になると云ふことは我々も能く存じて居ります。故に是れ以上多く望むと云ふことが大體無理であると思ひます。承知して居ります。であります。

年斯うして營業を致して居ります爲にどうしても此の現在の商賣を離れたくないのであります。是はどちらもならなければやめたら宜いぢやないかと、斯ふやうに申されるかも知れませぬが其の點がどうも出来ることならば成るべく此の商賣で生きて行きたいと云ふ一つの自分の業務に對して強い就着があるのであります。それが爲に今日迄辛抱して参りましたが、只今申上げたやうに我々として銅が窮屈になると云ふことはもう百も承知して居りますが、只今會長さんの御話の中にも吾々中小バルブコックに關しましては相當永が年の經驗を持つて居ります。そこで何とか之に對して此の經驗を活かせるものなら活かして之に依つて將來は自分も食べて行きたい、斯う云ふ考へを持つて居ります。

○大阪電線管工業組合 一寸御聞き取りを願ひたいと思ひますのは、私の組合は東西兩組合ありまして、東京に電線管聯合會を作つて居ります。さうして一部分は計畫配給、所謂配給統制要綱に依つて販賣の分野を指示されて居りますが、まだそれが徹底されて居りませぬのと、それから國民生活用として資材の配給を受けて居りますが、是は非常に些細なものであります。實は此の電線管も逓信省の電氣用品取締規則に依りまして製造年

して此の電線管の需要と云ひますか、其の必要性は放火、出火防止と云ふやうな見地から、殊に最近防空の見地から建築物が俗に言ふお手張りでもコンクリートの代用不燃性物を以て張つたコンクリートの代用的な建築が段々多くなりまして、今迄のものもさう云ふ風に改造され將來出来るものが随分さう云ふものが多くなると思ひます。處がさう云ふ建築物が所謂掩蔽工事と申しまして外の露出した所の配線と云ふものが非常に少なくなつて中に埋込められるとか、陰に隠れた所に配線される、其の爲には電線管を使用すると云ふことが最も宜しいことになつて居ります。内務省の統計を調べて見ますと云ふと、大體其の需要も殖えて参りまして、昭和一、二年頃からの調査に依りますと非常な勢ひで需要が殖えて居ります。當時の電線管を使用された實績もどん／＼殖えて居るのであります。其の爲に非常に漏電失火に依る所の危険は低下して居るのであります。處が事變以來は防護關係もありまして其の數字は出しませぬが、最近統制以來資材の割當が以前に比しまして非常に少くなつたと云ふこと、それから考へますと非常に漏電失火等に依る危険を考へさせられると云ふやうな次第であります。此の點がどう云ふ風にして戴いたならば良いかと云ふ結論にまだ達して居ないので

限り形式承認を要することになつて居ります。さうしても一つこの使用部門の工事人に付きましては電氣工事人取締規則に依つて電線管を使ふ場所に使はなければ免許取上げ又は罰金と云ふ規定があります。處が非常に鐵資材が少くなりましたので今度の鐵の統制の考へ方から行きますと重點主義で行くのも是は已むを得ないと思ひますけれども、其の爲に必要な例へば厚生省邊り住宅などの案をどん／＼立てられまして住宅難の緩和を計つて居られますが、此の住宅が出来ますと云ふと電氣が要る、電線が要りますと電線管も要る。斯う云ふことになりまして其の電線管の資材が足らない爲に工事人に迷惑をかけることが夥しい現狀であるのであります。之を陳情致しましても現在鐵が足らない時代だから已むを得ないと云ふことになるのでございませぬけれども、之をどう云ふ風に處理したならば宜いか、電氣邊りに御尋ねに行きましてそれは何か代用品はないかと云ふことであります。又甚だ突込んだ話を聞きまして云ふと、家が出来ても電力が足らないので其の心配も御持ちになつて居るやうであります。電線管に付てはまだ適當な代用品と云ふものが見附かりませぬ。私共業者の中にも相當研究して居りますけれどもまだ見附からない状態であります。さう

ありますけれども、要するに鐵鋼統制上の順位と、それから使用される所の順位と云ふものが喰違ひがありまして、凡そ建築物のある所絶対に必要なものと云ふことになるのであります。それは鐵鋼統制の建前から色々不急不用品のもの、或は例に申しますると云ふとアパートなどは一番最低順位と見てやつて居りますが、それをオミツトする理由はないのであります。さう云ふ風にやつて居る其の矛盾を感じながらやつて居る所に非常な苦痛を感じて居るのであります。所謂國家的に見て苦痛を感じつゝやつて居る次第であります。此の點をどちらかはつきりしたいと云ふ希望を持つて居りますのでどうか宜しく御願ひ致したいと思ひます。

○大阪金屬挽物工業組合 私の方は非常に小さい業者が四百二十程集りまして、之に付きまして資材が段々壓迫致しますに付きまして組合員が非常に困難して居るのであります。色々組合の方でも之を合同さして何かの方法を以てやらうと計畫して居りますが、處か何をしましても、轉業さすに付きましても矢張り先立つものが金になりますので、之に對しまして中央會として金融或は手形の割引とか云ふやうな方法を願ひたいと思ふのであります。

○中央會本部理事(野村灣氏) 轉業對策に關聯しまして金融上の手形の割引等に付て中央會で考慮しろと云ふこととございませが、事柄としましては更生金庫もありますし、さう云ふ政府の施設もありますからさう云ふ點に付て御辭旋なり、何なりのこととは出来るかと存じて居ります。其の點は關係の當局と能く御打合になつて然るべくされたいと思ひます。制度上今は出来ないと思ふことと對して希望がありますればそれは能く考慮しました上で政府に建言なり何なりの機關はある譯であります。今の所は關係と相談があつてやられる譯であります。

○會長(伍堂卓雄氏) 更生金庫の利用がまだ十分に行はれて居ないと思ひますが、私は更生金庫の評議員になつて居ります。更生金庫の利用範圍を擴めるとか、或は金額を殖やすとか云ふやうなことが當然最近問題になると思ひますから、其の際の參考資料となるやうな御希望がありますれば、どうぞ至急に中央會に御出しになつて戴きたいと思ひます。

○大阪換材工業組合 國家總動員法に依りますと、木材が非生産擴充材の部門の末席になつて居るやうに聞いて居ります。處が最近此の大阪の市場を見ますとどう云ふ關係からか大變に原木の枯渇を來たしつゝあるのであります。某官廳の要職にある

して主張して居つたのであります。最近に於きましては當局に於きましては是れを段々認識されまして、港灣都市の製材の再認識と云ふやうなことが起つて居る状態であります。併し今申しますやうに當局に於てさう云ふやうな誤つた解釋ではないか、結果は大變に今港灣都市の原木が枯渇してをるのであります。實は四、五日前上京致しまして日本木材會社の方へ行つて色々話をしたのであります。どうもさう云ふことは考へて居るけれども、我々は今直ぐにさう云ふことに手を着ける譯に行かない、まあどうしても一年や二年は頭張つて貰はなければならぬと云ふ極めて頼りない話であります。誠にどうも心細い次第でございますが、此の點に付きましては我々は機會ある毎に運動したいと思ひますが、先づ木材が非生産擴充の而も末席を汚がして居るに過ぎないと云ふことに付ては是非此の際御考を願ひたいと思ひます。

○大阪硝子機械金型工業組合 組合の現状を話させて戴きたいと思ひます。私共の組合は十三年十一月に認可になりました。丁度もう少しして滿三年になる譯であります。業者は現在四十七組合員が居ります。大きいので約従業員は三十人位であります。小さいのは一人か二人と云ふのが集りまして四十七ある譯であり

人の話に依りますと第一線に於ても重要缺くべからざる重要物資である。例へば飛行機を作る上に於てどうしても木材と云ふものが相當要る、何故かと云ふと今日迄木材と云ふものは相當澤山ありました關係から致しまして、現在でも既に公定價格を遙かに割つて居る相場を維持して居る。さう云ふやうな關係からして大變輕視されて居つたやうに考へられる點がある。今申します某方面の重職にある人の御話に依りまして最近木材と云ふものは斯う云ふことではいけないと云ふことを考へて居ると云ふ御話も伺ひましたが、要するに木材と云ふものが今日迄は相當澤山ありました關係上、まあ輕視されて居つたと云ふこととなるやうに思ふのであります。殊に非生産擴充材の而も十番か十一番のやうな中に入つて居ると云ふことであります。將來我々木材業者として憂慮に堪へない次第であります。殊に私共の大阪、所謂港灣都市の製材と云ふものは相當重要な立場にあるのであります。最初に於きましては木材と云ふものは港灣に於て製材をするに云ふやうなことは殆ど必要がないと云ふやうなことを相當に言はれて居つたのであります。私は機會する毎にさうでない、寧ろ製材と云ふものには港灣都市が重大なる使命を持つて居ると云ふやうなことを色々な意味に於きま

ます。そして仕事は御得意先は硝子製造工場ばかりであります。御得意先の分布状態は名古屋以西が全部大阪で受持つて居ります。名古屋に業者が五軒ございます。東京に五十軒、大阪が一番初めに工業組合を結成致しまして、結成致しますに付きまして色々困難なことがございました。大體此の硝子工業と云ふものが何と申しますか、御得意先の中は全部職人上りの御方が多いものでありますから出来るだけ我々を酷使されたと云ふやうなことがございまして、組合を結成する以前には約平均時間が十五時間乃至十六時間働かなければ一人前の生活がして行けないと云ふやうな状態でございます。それ程非常に窮乏せる業者でありましたのですが、幸ひ組合を結成致しまして出来るだけ業者の仕事の仕方を合理化して行きまして、現在十二時間或は十時間位の程度で生活して行けるやうになつて來たのであります。資材關係に於きましては殆どが鑄物でございます。私共直接材料を拵へることが出来なくて全部鑄物屋さんに御願ひして居るのであります。従つて鑄物屋さんの御氣味も窺ひつゝ今日迄參つて居ります。御得意先の關係として私共の關係に此の頃になりましたから非常に困つたことが出来て來て居りますのは硝子が今迄無統制でありましたのが此の春から計畫生産

が叫ばれまして段々と生産に計畫性を持たせられて、現在の所では最近に全國を打つて一丸とする硝子製造工場の一會社に纏めてしまふと云ふやうな所迄来て居るらしいのでございます。それにならなくとも段々小さいものは整理統合して現在大阪で三百程ある硝子工場を五つか六つに整理統合してしまふと云ふやうになつて居るらしいのであります。それをもう一つ商工省の方では全國を一つの硝子會社にしまふと云ふやうな御意向であること云ふことも最近に聞いて居ります。さう云つたやうな色々の困難なことが餘程以前から考へ又聞かされて居りましたので、私共が昨年の暮に商工省からあの有限會社と云ふものを喧しく奨励されましたのでやりたいと思ひまして色々骨を折つたが結局色々のことにて於て瀧戸際の所で中だるみしたやうな形になつたのであります。併し現在又硝子工業組合を一つの中心として整理統合されると云ふやうなことからも一遍此の小さい二人か三人で、又大きくても二十何人、三十人迄の工場が四十軒も五十軒も散らばつて居るのを何とか一つに纏めたいと思つてやつて居りますが、一番大きな問題は生活をどうするかと、斯う云ふこととございまして、現在三百圓から四百圓の生活費で税金を拂つてやつて居るのに我々が寄つた場合にそれを

どうして呉れるか、斯う云ふ問題が第一番に参りまして非常に困つて居ります。それならそれをどうするかと云ふことになりまして將來さう云ふことを言つて居りましても駄目だからと申しましてもなか／＼それが頭に入らないで愈々行詰る所迄待つて居らうと云ふ考へが主であります。何故そんなに待つて居ると云ふことが言はれるかと云ふことになりまして、其の色々轉業相談所とか、大阪府廳とかへ開きに参りますとはつきりした整理統合と云ふことに付て指示がない譯であります。少々困難であつても何とか一つに纏めてやつたらどうか、斯う云ふ指示がありますればやりたいのであります。私共の力で無理押しにやると云ふことが困難で、若しさう云ふ風に出来ればと思つてやりかけますけれども、商工省なりの意向がはつきりと私の方へ教へて戴きませぬとどうも出来にくくて其の儘有耶無耶の中に終ることが多のであります。どうか其の點を一つ御汲取り下さいまして、此の儘ではいけないと云ふことは分つて居りますが、唯私共の問題と、斯う云ふこととありますから我々が其の時期をつかめるやうにやつ御考慮を願ひますれば結構だと思ひます。

○會長(伍堂卓雄氏) 金型工業組合と云ふのは硝子を拵へる金

型だけです。

○大阪硝子機械金型工業組合 さう云ふ一般コップ、食器類にしましてもさう云ふやうな硝子の製造に關する型と、その機械と整備品でございます。

○大阪乾海苔加工工業組合 私の方の原料は天産物であります。是は大阪から朝鮮に多く送つて居ります。原料は天産物でありますから年に依つて多い少いはやむを得ぬことですが、最近資材の關係が非常に困難になりまして、資材と申しますと、岩海と云ふものはしめりますと云ふと食料にならぬ位になりまして、其の容器に硝子とブリキを現在使つて居ります。其の二つが現在大分窮乏になつて來ました。それでブリキの容器になりますと是は工業者の方に亘つて居ります爲に勢ひ價格と云ふものは暴騰して居ります。公定價格があるさうですが、取引と云ふものは随分高くなつて居ります。さうして變りが非常に窮乏であります。之を直接消費者に廻るやうな方法を執つて戴けないものであらうかと我々は考慮致して居る次第であります。

○中央會本部理事(野村慶氏) 今どう云ふ程度に消費者に渡つて居りますか。

○大阪乾海苔加工工業組合 現在の配給と云ふものは直接工場

へ廻つて居りまして、我々の方は從來ですと、云ふと直接自由にブリキの配給がありました時は製罐工場へ廻したのですが、最近では直接工場の方へ廻つて居りますから我々の工場から取るより仕方ないのであります。

○座長(沼野副支部長) あなたの組合は出來たものをあなたの組合が御買取りになるのですね。

○大阪乾海苔加工工業組合 さうです。

○座長(沼野副支部長) 御希望の要點は何ですか。

○大阪乾海苔加工工業組合 直接ブリキならブリキ、硝子なら硝子の材料を我々の所へ直接廻はして戴きましたならば非常に都合が良いと思ひます。

○座長(沼野副支部長) あなたの方はさう云ふ共同作業場はあるのですか。

○大阪乾海苔加工工業組合 ありません。

○座長(沼野副支部長) さうするとブリキの配給を直接受けてどうするのですか。

○大阪乾海苔加工工業組合 さうするとブリキの製罐工場へ廻すのです。

○座長(沼野副支部長) 分かりました。

○日本甘草エキス工業組合 此の甘草エキスは現在には主に醬油味噌の調味料と致しまして、なくてはならぬ資料になつて居ります。處が昭和十四年に滿洲に天産株式會社と云ふ統制會社が出来まして、それが統制された結果原料が圓滑に十分に供給されるものと期待して居りました處が正反對の結果を致しまして非常に少く供給されることになりまして、例へて申しますと少くも一年に三百五十萬斤要ります原料が僅かに百五十萬、二百萬足らずしか供給されないものであります。其の結果醬油、味噌の調味料に非常に恐慌を來たしまして、現在では殆ど註文に依つて四十パーセント位しか供給出来ませぬ。其の結果或は劇薬として禁止されて居りますズルチンを使ふと云ふやうな傾向が現れて中毒されると云ふやうな状態になつて居る譯であります。農林省、厚生省の御當局に向つて十分其の事情を申し上げまして、成るべく圓滑に豊富に供給して貰ひたいと云ふことを交渉致して居りますが、未だに十分に其の點へ行つて居りませぬ要するに其の値段の點であります。値段は昭和十三年、十四年に比較しますと現在では五割騰貴して居ります。其の天産會社が出来ましたが出来る前と比較すると五割騰貴して居ります。而も百姓から買入れる生甘草なるものが少しも値上げになつて

居りませぬのです。統制會社が出来た結果原料が五割内外騰貴して、さうして供給數量が少くも三百五十萬位要るのが僅かに百五十萬となつて居ります關係上、私共は非常に憂慮に堪へない状態になつて居るのであります。何れ御當局に参りまして此の事情を申し上げることでありますが、どうか其の點を一つ御知り置きが願ひ度いのであります。

○大阪電氣照明器具金屬工業組合 私の方は組合員が百三十名あります。其の九十パーセント迄は中小工業になつて居りまして黃銅製品であります關係上、非鐵金屬資材に大分に困つたのでございまして、其の後鐵に變りまして現在の組合も鐵材料が段々窮乏になつて参りまして、是は別に公定も何にもないのでございまして、今後益々窮乏になつて來ることに依りまして如何に此の解決をしたら良いか、斯う云ふ風に考へて居りますが、現在迄は餘り大して申上げることもありません。却つて中小工場よりまあ九十パーセント迄中小工場でございますが、大工場の方が困つて居ると云ふやうな状態で、それがもう窮乏して参りまして一、二ヶ月すれば之を何とか轉業さすとか何とかの方法を講じたければいかぬ、現在斯う云ふ状態であります。

○阪神南洋材製材工業組合 中小工業の轉業問題であります

が、丁度今日第二課長が御見えになりました此の協力會議の方でも相當検討を加へて居りましたのですが、先程もどなたさんかが仰つしやつたやうにどうも指導が徹底しない、此の點が非常に悩みがあります、成るべく一つ中央會に於かれましたも少し親切丁寧に御指導を願ひましたならば此の際行く先を誤ると云ふやうなことはないと思ひます、今の中一つ進路を明確にして戴きたいと思ひます。

次に南洋材の關係に付きまして一件申上たいと思ひますが、私の方の工業組合は阪神を通じまして南洋材の製材をやつて居る譯であります。其の組合員は百二十名ばかりであります、一年に一千萬圓足らずの輸入材を製材して居る譯であります、最近御承知の通り南方の問題が窮迫致しまして、特に船腹の不足を感じまして南洋材の輸入が非常な激減を致して居ります。従ひまして我々の工業組合に配給せられます所の資材も非常に減少致しまして、最近どうも大工場へ原木の儘で配給される。一つの例を以て申し上げますと云ふと自動車のボディの用材の如きも自動車のトラツクの皮になりますものであります。之には大變南洋材が貴重なる材料と致しまして最近軍部方面でも徴用されて居る譯であります。之に對して是は軍の用材であ

るからと云ふ意味合でもありませんが、又擴充材と云ふ意味合でもありませんが、原木の儘で製材の能力を持たない所の會社でも運動すれば配給されて居る。と云ふ風な嫌ひが商工方面にあるやうに聞いて居ります。従ひまして我々と致しましては矢張り數十萬の組合員と従業員が日常此の製材に依つて漸く枯渴を凌いで居ります我々業者と致しましてはそれ等の資本家の原木が廻りました爲に我々には原木が廻つて來ない、それは能く考へて見ますと其の原木を配給するものを製材工業組合に配給して戴いて、之を御互の組合員が製材加工致しまして、それを製品として自動車會社の方に納める。斯う云ふことにあるならば何にもなく斯う云ふやうな問題は解決される。斯う云ふ簡單なものさへも商工當局に於て十分な御了解がないと云ふやうな點が最近如實に我々見て居る譯であります。斯う云ふやうな問題に付きましては我々業者と致しましては商工省——或は現在では木材關係は農林省に移管されて居りますので、農林當局に對しても陳情を致すことに相成つて居りますけれども、丁度良い機會であります。閣下の御臨場を願ひました譯でありますから我々業者の業態に於きまして政府當局の指導精神にさうしたやうな誤りがあると云ふ點を一つ御聞取り願ひますならば結構

であります。

○大阪精密工具製造工業組合 我々の組合は兎に角切削工具と測定工具を主體にしてやつて居るのでありますが、此の生産擴充品の工具が指定せられまして最近工具組合の再編と云ふ様な意味に於きまして大きい業者だけの中から引抜かれて出て行つて居るのであります。さうして外の中及び小の組合、是はまだどう云ふ風になるか指導方法が明かにせられてないので、我々斯う云ふ組合を世話して居りますものが當局へ色々さう云ふ様な場合に我々の今迄やつて來ました此の組合の指導方針を授けて戴きたいと云ふやうなことを申して居るのでありますが、まだ是も指導方針も言はず一部大きい業者だけ引抜かれて新しい商工省指定に依る組合を作られて居るのであります。我々としまして今の南洋材の問題で此の指導方針問題が出て居りましたが、商工當局がもう少し指導方針を早く明示して戴きましたら我々大いに仕事をすにしましても總てに付てやりよくなるのではないかと、斯う思ふのであります。

○座長(沼野副支部長) 大體是で一當り済んだやうに思ひますので、後十五分ばかり時間を借用致しますからどうか御意見のある方は順次御述べを願ひたいと思ひます。

慮を煩したいと考へるのであります。それと一面に於きまして今大阪で組合員は三千三百名居るのでありますが、其の約八割迄は中小と申しまするか、小さい請負人でございまして、其の多くは一人々々の住宅を頼まれて建築するのが其の大部分であります。然るに現今に於きましては資材の不足の關係もございませうが、個々の住宅に付きましては不急建築と稱して恐らく配給が一番最下位になつて居るのであります。一面に於きまして住宅營團なり、或は勞務者住宅等の色々御計畫がございまして住宅難の緩和と云ふことに付きましては可成り政府の方にも色々御骨折を願つて居るのでありますが、此の小さい業者がやります所の個人々々の住宅に至りましては所謂不急の建築として資材が一番後廻しになりますので、殆ど配給がないやうな現状であります。就きましては多數の業者が折角注文する注文がございまして仕事は御陰様で相當ございましてけれども資材が手廻らぬ爲に殆ど今日では或る程度迄休業状態に陥つて居るのでございまして。一面に於きまして相當優秀なる技術を持つて居ります所謂中小業者でございまして。個々に何とか資材の割當がつかますならば相當に建築の方も進んし參るのでなからうか、所謂今日困つて居る住宅難も或る程度緩和するのでな

○大阪土木建築工業組合 大體書いて曩に差出して置きましたのが土木建築の大阪府に於ける實情を申上げまして御考慮を煩したいと考へる次第であります。土木建築工業は從來工業組合法の埒外に置かれて居りましたのですが、昨年商工省當局の御骨折に依りまして漸く昨年から工業組合として御認可を願ふ事になりまして、今全國各府縣に工業組合を通じまして聯合會を結成して居る次第でございまして。然るに此の一番肝腎の建築資材の問題に付きましては最近内務省の系統に於きまして建築資材総合配給の規定が別に出來まして、從來組合で取扱つて居りましたものを配給協議會の名に於きまして只今大阪では大阪府の建築課に於て取扱はれて居るのであります。今度工業組合の出來ましたに付きまして組合全員が殆ど建築資材の配給と云ふことを唯一の頼みとして參加して居るのであります。是は恐らく大阪だけではない、全國が同様のことと考へて居ります。然るに只今申しますやうに肝腎の建築資材は殆ど最近に至りまして他の方で取扱を受けることになりまして、全然組合では取扱に關與しないことに相成つて居るのであります。是は遂からず聯合會を通じまして商工省の方へも御願ひ致す事になると考へて居りますが、是非是は工業組合の取扱ひとするやうに御配

からうかと斯様に考へて居ります。

それからも一つは現在に於きまして資材は建築主に御配給になることに最近改まりましたのであります。其の結果と致しまして一例をセメントに付て申しますと云ふと、或る建築に對してセメントの配給を受けますと、さうするとセメントの使用が一度に使ひませぬから或る程度迄後へ残りますので、片一方の建築の配給が遅れて居りますから少しそれを流用させて戴くと云ふやうなことに假りに今迄行はれて居りましたのですが、さうしますと配給官廳の方からは規定以外の用途に使つたと云ふので非常な御叱りを受けますのみならず、場合に依れば相當處罰をすると言はれるのであります。一面に於きましてセメントが殆ど永く使用期間が遅れます爲に一面に於て硬化してしまふ恐れがあります。片一方には今セメントがない爲に外の資材があらましても建築が出來ないと云ふやうな状態にあるのであります。それが而も同一請負人の手許に於きましてさう云ふ矛盾が出來て參つて居るやうな實例もございまして。どう致しまして此の資材の配給を業者に御配給を願ひますならば斯様な矛盾なり、困るやうな現状にはならない。假令少なければ少ないながら何とか切廻しがつくのでなからうか、斯様に考へます

次第であります。どうか何分の御配慮を煩したいと考へます。
○座長(沼野副支部長) 輸出関係で何か御意見はありませぬか。

○大阪児童用乗物工業組合 私この組合は大體七年程前に結成しましたものであります。大體が輸出の検査と云ふ事に重きを置いて結成したものであります。此の事業前途は随分數量も出ました併し其の各商館から出しますのが品名を玩具と云ふもので主に出して居つた様な關係があります。今度今になりなりまして大藏省の税番が三輪車は玩具でございます、乳母車とか、自動車になりますと其の他の車輛で出ます。處が同じ商品を取つて居りまして一つの箱に入れるものが、一つは商工大臣の認可を得なければ其の他の車輛で出荷が出来ない。一つは又子供乗物でありながら玩具の處に行かなければそれを出すことが出来ない。斯う云ふやうな矛盾がありますので、商工省の取扱をなさるのには此の事變の初めに我々が子供乗物として禁止になりました、成る程商工省が御扱ひ下さるのには子供乗物として御扱ひ下さつて居るのでありますけれども、大藏省の輸出番には子供乗物と云ふものがありませぬ、三輪興車は玩具として扱はれて居る。さうして他の子供乗物は其の他の車輛として扱は

て居りまして大變業者として不便がありますので、どうか是は大藏省に御願ひせねばならぬ、税番のこととありませうけれども、子供乗物と云ふ税番を一つ作つて戴きたい。斯う云ふ希望を抱いて居ります、序でにもう一つ御願ひしたいことは、我々が一番先に禁止になつた御蔭で今になりますと轉業と云ふことに随分と苦しみをして居ります。年月の経つに付きまして或程度もう業者としては整備が出来ました。斯う云ふ大事な一寸の鐵なりとも重點方面へ流さなければならぬと云ふ時に、我々子供乗物としましては一寸の鐵も要らない。何とかして個々の代用品を以て御奉公をして行きたいと云ふ信念を持つて組合としてもリードして行つて居ります關係上、寸鐵を帯びざる子供乗物として代用品が十分に出来て参りましたが、併しそれに使ひますものは用材でございます、關係上釘が必要であります。其の釘がどうしても出廻らない。茲に一つ子供乗物として大口需要の配給に入れて戴く、無論子供乗物としては不足ではあります、第二の國民養成に付きまして一日も忽せに出来ない運動具であらうと考へて居ります。

して轉業をしなければならぬかと云ふやうな、私は今迄洋服をして居つて其の洋服の袖も端がなくなつてどうしても仕事が出来なくなつたと云ふので工業組合へ加入を申込んだと云ふ方があります。それを調べて見ますと洋服の職人であつたとか、いやあれであつたとか云ふ人が工業組合に入つて居る。そこで私は此の業界が半分か三分の一にもなつたら又どうしようかと思ひまして漸く代用品と云ふものに活路を見出して來て居る譯であります。其の業者全體で商賣の出来ない時に今洋服屋であるとか、米屋さんであるとか云ふ人が出て居る關係上、少し大工にでもさせてさうして斯う云ふものが出来たらと言つて業界へ流れておいてなさうとする人がある譯であります。そこでさう云ふことは此の業者でさへ轉業しなければならぬのだから御考へになつた方が良いだらうと云ふことを能く御話も申し上げ、こゝらへ轉業しておいてになると云ふことは大變な悲惨な目に御會にならなければならぬのであります。十分に一つ、今は許可制とか、斯う云ふ方面はどうしても轉業しても仕様が無いのだと云ふやうな御指示が願ひたい。斯う云ふ風に考へて居ります。

○大阪丸角鋼製ナット工業組合 私は本問題とは少し違つて居

りますが犯罪の防止と云ふ事に付きまして何かそこに具體的な指示なり、或は方法を建て將來進んで貰ひたいと云ふのが希望でございます。ものがないから、資材が不足するから茲に斯う云ふ色んな缺陷が生じます。そこで假りに申しますと云ふと、一番工場の使命を負ふた所のモーター或はベルト、さう云ふやうな大急品に支障を來たすと云ふやうな場合には、そこに配給機構を受けてない、また今の配給を受けてないと云ふやうな所は非常に困る、そこでベルトが切れると云ふと捜しに行く、あつてもなか／＼賣つて呉れない。そこで闇の金を出さなければならぬ、そこが非常に我々の業者としまして一番苦しい所であります。百人或は二百人の職工を遊ばさなければならぬ、背に腹は代へられぬから倍或は三倍出して買はなければならぬ。そこで工場を遊ばす譯に行きませぬから何とか方法をしよう、二三日考へますが、考へても矢張りないものはないから、そこで闇をやらうと云ふやうなことになつて來るのであります。その犯罪防止を——官廳の配給機構を少し變へると申しますと非常に語弊がありますが、配給組合とか或は配給の色々な團體があります、そこをもう一步進んで官廳に於かれました其の配給機構をさう云ふ第一種の其の工場の使命とするもののは取

敢ず官廳に於て配給機構を實施して戴くならば比較的さう云ふ方面が減つて來はせんかと思ふのであります。そこで今假にベルト一つ切れますと云ふと配給組合に入つてない、入れて呉れない、だから府の經濟部へ行つて申告しよう、さうするとそこで直ぐ官廳から飛んで來て、是は全く切れて居る、是はそれでは府の方から斯う云ふ風にして配給してやらうと云ふやうに、此の配給機構をもう少し具體的に今の配給團體以外に官廳方面に於かれました第一級の急務とする、或は釘とか或はセメントとか、さう云ふものに付ては何かそこに顧慮を煩はして戴いたら如何かと思ひます。さうするならば此の犯罪の防止が若干は軽減せられるであらうと思ひますが、どうしても人間は慾てそこに引かれますから色んな關係上ついでさう云ふやうな原因を起すのだらうと思ひます、然るべく御考慮願ひたいと思ひます、

○座長(沼野副支部長) 是て大體皆様の御話も終つたやうであります、是て打切ります。會長から一寸御話があるやうでありますから御静聽を願ひます。

○會長(伍堂卓雄氏) 大變有意義な實情を御話下さいまして有難うございました。一々御答へ致しますことは時間の關係上

から能率が良いと云ふ風に考へると非常な間違を起すと云ふのであります、是はどうしても大、中、小を一貫して本營に同一業種の全生産を増進するのにどうするのが一番適切であるかと云ふ見地から處理しなければならぬと考へるのであります。さう云ふ考方から中央會も活動致したいと思ふのであります。資材に付きましては將來益々窮乏になるのは申上げる迄もなく鐵鋼材であります。是は勿論アメリカの鐵鋼輸の影響もあるのであります。然しながら支那事變勃發以來早晩今日のやうなことが起ることを豫期して居つたので、其の場合に對處する準備は出來て居つたのであります。製鋼原料としての屑鋼の混入量を減ずることは已に成功して居りますが、其の外屑鋼の一般回收、從來は餘りこの方面に勉めなかつた一般回收、又特別回收、特別回收と申しますと、御承知のやうに現に官公有建築物の鐵柵其他を引はずして居りますが、先づ官廳が範を示して之を民間にも及ぼしたいと云ふ考へてやつて居る特別回收、此の一般回收と特別回收に依つて相當の屑鋼を期待することが出來ます。この特別回收の方は自然に制限がありますが、一般回收の方は工場に於て回收するもの以外に、一般の民衆が氣を附けて、日用品から生ずる鐵鋼屑を丁寧始末するようになれば

出來ませぬが、大體同じ御趣旨の御意見が多いやうでございますから總括的に私の考へを申上げて置きたいと思ひます。

大體中小工業が受けました影響は大別致しますと時局工業とそれから非時局と申しますか、平和工業と申しますか、さう云ふものに區別致しますと、時局工業でない方の中小工業の關係の御方は特に御困りになつて居ることと存じます。斯う云ふ方面の中小工業者は時局工業に轉業せらるるか、或は進んで中央會が新しい事業として最近初めました、大陸の開拓工業の方面に御轉業を願ふかするより外に仕方がないと考へます。勿論平和工業に於きましても相當の設備並に技術經驗と云ふものは時局工業の方に活用出来るものがあるのでございますから、之に對しましては中央會と致しましても極力御相談に預り、必要に應じて當局に對して適當な進言をしたいと思ふのであります。唯初めに申しました通りに時局工業であつて、其の規模の大小のみに依つて差別的の待遇を受けると云ふことに對しては私は必ずしも同意は出來ない。言葉を換へて申しますと、重點主義と云ふことを重大主義、詰り大工業に重きを置くことと云ふやうに取ることは必ずしも正當でないと思ふのであります、重點主義は宜しい、併し大工業であるから優れて居る。大工業である

年々相當の量が是から得らるのであります。併し何分にも軍需以外の一般民需は一層窮乏になることは勿論であります。

それから銅であります、先程パルプコックの御話がありましたが、是も大に困るのであります。銅は從來アメリカ又アフリカの方面から輸入して居りましたが、もう輸入が出來ない、ドイツでも此の點は非常に困つて居る。どうしても代用品を使ふより仕方がない、銅の代りにアルミを使ふ、又其の他の非鐵金屬を使ふとか、或は人造樹脂等による外に仕方がない。でありますからパルプコックの方面は非常に困りになるであらうと思ひます。

それから先程木材は非生産擴充材の中に入つて居ると云ふ御話でありましたが、是は初めの生産擴充計畫、即ち我が國の四ヶ年計畫、今年度を以て滿了致しまする生産擴充計畫にはパルプとしての外は入つて居りませぬ。居りませぬが鐵材缺乏の現狀に鑑みまして木材が非常に必要になつて來たので、農林省に於ても充分に考慮せられて居ることと信じます。

之を引括るめて申しますと、資材の缺乏はやむを得ないが、其の缺乏して居る資材が公平に配給されて居ないと云ふことに對する御疑念並に御不満があると思ふのであります。是は私も

必ずしも公平に配給されて居るとは認めない、併しそれは故意に不公平に配給されて居ると云ふ譯ではない。詰り官吏の不馴れた統制經濟の運営から起つた結果だからと思ひます。斯の如き缺陷は一日も早く是正されなければならぬと思ひます。政府に於ても統制經濟の缺點を認め、これが是正を約束して居ります。問題の産業團體令も近く總動員審議會で決定されることと思ひますが、いくら民間の經濟機構を改めても政府の行政機構が舊態依然として、所謂政府部内の割據主義が改められず、先程も御話になりましたように一つの輸出品の認可を得るのに各省へお百度詣りをしなければならぬ、或は或輸出業者の談によれば一つの輸出品の申請に約五百通の書式を出さなければならぬと云ふやうなこともあります。斯様な現状を其の儘にして置いては産業團體令が實施されましても統制の圓滑なる運営は期待出來ず従つて閣取引の根絶は困難であると思ひます。政府に於ても第二次近衛内閣以來の宿題として行政機構の改正を言明し頻りに研究計畫中のよふてあります、一日も早く其の實現を見て、民心の安定を圖らなければならぬと思ひます。

民心と云ふ點に付きました私は斯う解釋をして居るのであります。今日色々々の苦情が民間各方面——單り中小工業のみでなくなるに云ふことが根本條件であります。私は日米戰爭を決して恐れるものではありません。何となれば、アメリカは國防國家ではない、現にルーズベルトがあの如く大童になつて米國の産業を擧げてイギリスを援ける爲めに軍需品の大增産を企つゝある一方に於てストライキが盛んに起りつ々ある。労働者の言分は軍需工業者のみが懐を肥やすのは怪しからぬ、我等にも其の分前を與へよと云ふのであります。是では何程膨大な軍備が出來ても、それは單に軍需工業家の懐をこやすだけで、その出來た軍備を完全に働かせ國家の總力を國防の目的に集中せしめることは到底出來ないと私は思ふのであります。我國が高度國防國家を建設する爲めには、國家あつての個人であつて、個人あつての國家ではない、と云ふ國家觀に一億同胞かなることゝが絶対に必要であります。皇國民がさう云ふやうな考へ方になつて、さうして統制經濟の不公平な點を是正し、中小工業者としては、其の工業力を活用して、國防國家建設の爲に寄與すると云ふやうな考へ方から出發して、今迄の利益はどこ迄も維持して行きたい、今迄成り立つて來たものは轉業するのはいやだから、如何に苦しんでも野たれ死する迄も頑張つて行きたいと云ふやうな考へ方が有つてはならないと思ひます。時局産業と

い——各方面を通じて唱へられて居りますが、其の苦情の中で御尤もと思ふ點もあります、又考へ直して頂かなければならぬ點もあるのではないかと云ふことかと申します。先づ國民の國家觀を變へて頂かなければならぬ、國家觀が從來の自由主義國家觀である限りは、如何なる善政を施しても是等の苦情は絶やすことは出來ないのであります。自由主義國家觀とは、國家は個人の集合體である。個人の利益は國家の利益である。個人あつて國家である、國家の任務は個人の利益、個人の自由、個人の權利を保護するにあると云ふ考へ方であります。今日の我が國は高度國防國家を迅速に建設しなければならぬと云ふ事は國民の總てが齊しく自覺して居るところであります。然らば國防國家觀とはどう云ふものかと申しますと、國家あつて個人である、國家の爲の個人である。個人の爲の國家ではない、故に國家が必要とする場合は個人は利益も財産も生命も欣んで提供する。是が國防國家觀の根本理念であると私は思ひます。國防國家と云ふことは決して軍備が充實して居る、金に困らない、人口が澤山ある、産業が高度に發達して居ると云ふやうな國家を云ふのではない。國防國家となるには國家を構成して居る國民の觀念が、國家の爲の我々であると云ふ考へ方

申しましたも、それは決して軍需産業のみではない。生産力擴充産業、それから國民生活にどうしてもなくてはならないものの産業、それから外貨を取入れる爲に必要な輸出産業等を總括して時局産業と云ふのであります。それ等に該當しない産業の整理、及び従事者の始末は出來るだけ時局産業に轉じて戴くの外は政府の轉廢業の施設に依つて夫々適當に處理されなければならぬ、斯様に私考へるのであります。誠に有難うございました。

○座長(沼野副支部長) 大變短い時間で非常に有益な御話を伺ひまして恐らく會長にも相當腹案を御作り願つたことゝ存じます。而も只今窺ひます御話の中に我々豫期しなかつたこと迄御話し願つた點から考へましても相當皆様の御聲が會長にびつたり行つて居るのぢやないかと考へます。今後の推移を能く御覽願ひまして一層只今の御話に副ひまして、所謂國家としての國民、此の御考へ方を部内に弘めて戴きますれば恐らく只今の憂されて居る問題も漸次解消し解決するかと考へて居ります。大變眞摯なる御言葉を伺ひまして主催者側と致しまして誠に有難うございます。謹んで御禮を申し上げます。

就きましては先刻冒頭に會長の御話の如く夜はどんなに遅く

なつても自分としては中小工業の實態を目の當りに見、耳を以て十分聞きたと、斯う云ふ誠に我々中小工業にとりましては結構な御意見であります。此の御意思を尊重致しまして我々産業人が相會しまして今少しく問題の解決と云ふよりも氣持を聞いて戴くと云ふ會合を催すことも徒爾ではないと、斯様に考へて居りますので、其のことに御希望の方は一つ塚本主事まで御申出を願ひまして懇談の席上に御出席を願ひ、本日は十分會長の御心持も理解したから重ねて御迷惑をかけることは良くないと云ふ御考へでございます。是は御隨意であります。右様の次第でありますからどうぞ御希望の方は塚本主事迄御申出を願ひたいと思ひます、何れ其の方法を後程御通知することに致します。以上を以ちまして閉會致します、誠に有難うございました。(拍手)

午後の部

宮城遙拜

黙 禱

沼野副支部長の挨拶並に伍堂會長の挨拶は午前中と同様につ

原材料の統制配給をやつてない部門が相當まだ残されて居ります。さう云ふ部門に於ては原材料を取扱つて居る問屋が工業部門に手を出して、さうして其の實績のあるものでさへ十分に廻り兼ねる時に、工業に手を出して他の部門を蠶食して行く、此の時に工業者、商業者、工業者との間に、或は工業者と工業者の間にいらぬ摩擦を生ずると云ふやうな事情がありますし、それから自分は本當は本職は是であるけれども、どうも是だけでは飯が食つて行けないから外の工業にも手を出すと云ふやうな實例も最近非常に多くなつて参りました、私共の仕事と致しましては紙の製品でありまして、帳簿、便箋、封筒其の他洋紙、和紙に依る製品の殆ど大部分をやつて居りますが、それが紙の統制配給がまだ半端な實情でありまして、紙は卸問屋の掌中から殆ど實績見たやうな意味で配給されて居りますが、嚴密な意味は實績の配給と云ふことでなくて卸業者が自分の知つた人、或は自分の會社内、或は關係筋にさう云ふ紙を供給して、さうして工業に携はらしめると云ふ様な傾向が極めて最近濃厚になつて参りました、既得業者が非常に之に對して苦惱して居ると云ふ實情でございます。此の状態は他の統制配給が強化せられない部門に於ても相當行はれて居ることを知つて居ります。府廳にも申

き省略。

○大阪毛メリヤス工業組合 私の方の組合は此のメリヤス關係と致しましては日本メリヤス製造工業組合聯合會がございまして、そちらに全部取纏めて戴いて居りますので、單獨の工業組合としては何等意見を申上げる準備も持つて居りませぬ。

○大阪紙製品工業組合 中小工業の免許制の急速實施と云ふ問題に付て御尋ねして宜しいでせうか。

○會長(伍堂卓雄氏) 是は趣意が分つて居りますから御答へ致します。勿論私自身の個人の考へてありますが、中小工業の免許制實施と云ふことは商業と同じことと必要だと考へて居ります。是は過去に於きましても中央會がさう云ふ意見を出されたことがあると記憶致して居ります。併し此の免許制にした方が、良いと云ふのが私の私見でありまして、是は矢張り相當の機關を準備をした今日の中央會としての態度を決定したいと思ひます。此のことも今の中小工業時局對策委員會で審議したいと考へて居ります。私個人としてはさうした方が良いと云ふ考を持つて居ります。

○大阪紙製品工業組合 大阪の實情と致しましては既に統制配給が完遂されて居る。素人には餘り影響ないですが、さう云ふ

上げて非常に應援を戴いて居りますが、今日迄まだ其の中小企業の免許制と云ふことが施されないものですから、實は之が一日も早く實施せられむことを希望して居る次第であります。

○大阪紙製品工業組合 私の組合も大阪紙製品工業組合が申された意見と同一であります。

○西部合成樹脂製品工業組合 私の方は合成樹脂協會と云ふ東京に最高の協議會がありまして其の下に合成樹脂製品部門の日本合成樹脂工業組合と、それから東京と名古屋を中心として其の以東の地區を包含した東京合成樹脂工業組合と愛知縣を包含し以西のものを包含した西部合成樹脂工業組合と、其の代表で私は今日参つて居るのですが、合成樹脂統制協議會は大體に於て合成樹脂の方は原材料の配給其の他は盲く行つて居りまして、今後製品の規格の制定に依つて出来る公定價格の審議に今移つて居るのですが、唯こちらとして問題にして居りますのはそれ等が出来ました場合に組合員が何しろ西部だけで二百何十名あります。東部の方は別問題としまして、どうしても整理統合しなければならぬ現在情勢に立至つて居るのですが、之に付て相當な資金を要するので、斯う云ふ資金の問題に付きまし

て之を各業者の間で自治的にやるべきものか、或は中央乃至は大阪支部に於てさう云ふ方面の御支援が戴けるものか、それに付ての御意見を承りたいと思ひます。

○座長(沼野副支部長) 御趣旨は大體分りました。最後に取纏めて會長から何か御話が願へるかと思ひます。

○西部合成樹脂製品工業組合 それから私は大體今日迄の統合の要領と今後の問題に對して少し自分の考へを書いたものを纏めましたので、今日日本工業新聞に連載して居りますけれども、取纏めて居りませんので、御手許迄差上げて置きたいと思ひます。他山の石で何か御参考になるかと思ひます。

○大阪皮革製品運動具工業組合 工業組合の獨創力發揮に付ての意見ですが、最近の統制で各地の産業人が所謂發明、工夫、考案と云ふやうなこと、或は色んな獨創力を發揮して其の上にしてしましても何等比較的に酬ひられる處が少いので、是等に對して中央會の御斡旋で何等かそれに對して酬ひて戴くと云ふやうな方法を獎勵の意味でやつて戴いたらどうかと思ひます。此の獨創力を發揮し得るやうに制度を非常に研究すると云ふことが必要でないか、最近では資材が割當額だけしかありませんので、假りに良いものを拵へるとか、或は苦心して拵へた良い品物で

も、或はさうでない品物でも矢張り同じ公定價格で納められて販賣されると云ふやうなことが一般なので、産業人は非常に遺憾と考へて居るだらうと思ふのであります。是非産業人の獨創力を應用して製品の上は、或は色んな上にそれを十分に發揮すると云ふやうな方法を探つて戴きたい、それに對して唯組合に任して居るのでなくして、中央會の方でさう云ふことを獎勵して戴いて、或はその審査會を開くとか何等の方法に依つてそれを獎勵して戴くと云ふことが良いと思ひます。以上大綱だけ申上げて希望として御願ひして置きたいと思ひます。

○日本洋傘骨工業組合 私の方は主として貿易ですが、最近の動きは爲替管理に依りまして時局の推移と申しますか、殆ど絶無の状態になつて居りますが、どの程度でどう云ふ見透しが更に附かない、此の場合現に半製品となり、製品となつて、さうして船積の場所迄品物が出て居る。是等のものも取扱商品の引渡は完了したが、金は受取れない、船に積んでさうして送つてから後でなければ金が受取れないと云ふのが大體の今日迄の習慣になつて居るのであります。斯様な状態に積出た處で金が戴けない、さりとて持つて居る荷物は相當多い、業者を集めたら相當金額になると思ひます。斯う云ふことを申上げるのは

或は商工當局なり、貿易長官に御伺ひする筋合のものかと存じますが、中央會の會長として御歸京の上各方面にも斯う云ふ問題は多々起つて居ることゝ存じます。業者は急に其の業を止めなければならぬ、急に其の金融に差支を生ずる、總てに於て豫めさう云ふやうなことはあり、心構へと云ふことがあつてこそ何等かの歩む道も見付けることゝ思ひますが、如何にも突然である、如何にも咄嗟であるが爲に之をどう進めることも我々事業者としては出来ないであります。國家は是等の製品を買取つて呉れるかと云ふか、我は日本貿易振興會社で伺ひますれば、日本貿易の注文書を契約した其の契約分に對しては幾分か何等かの方法を執り得るかも知れませぬ、是もかも分らぬ、併し斯う云ふ場合は或は七掛か、或は八掛か分らぬものを振興會社で買取る氣遣ひはない、尤も買取會社と稱して居つたのであります。是は御承知の通りトンネル會社に過ぎないのでありますからさう云ふことは或はむつかしいのではないかと考へて居るのであります。これは貿易の大阪、中小工業の大阪としては相當に影響するであらうことは論を俟たぬのであります。此の點に付きましても御考慮を煩はして又中央に御助力を御願ひしたいと存じます。

○大阪洋服受託工業組合 我々の組合は現在組合員が約三千名其の年産額は大體既成服はざつと一億二千萬圓、婦人子供服は三千五百萬圓程度のものを一切の加工の委託を受けて受託して生産して居るのであります。從來から此の洋服と云ふものは非常に胡魔化しが多く、現在の一切の統制經濟なるものは非常に私は矛盾し常に利潤と云ふものが實際的に確保されて不安がない、さうして尙且色んな規格と云ふものゝ陰に隠れて胡魔化すとか、或は所謂胡魔化しをやつて許可を得た以上は、許下に依つて認可の下つた範圍内に於て暴利を貪る、斯う云ふ手段は聖戦下に於ては絶対許されない、だから斯うした實際の工業者にあらざる者に對しては生産資材と云ふものを配給してはいかぬと思ふのであります。それで實際設備を有する所の者に對して其の資材を配給してさうしてそれを生産することにすると現在の價格から約三割五分乃至四割と云ふものが低下出来るのであります。國家と云ふものはもつと斯うした重要な被服に對しては關心を持つて貰ひたいと私は豫々思つて居ります。私は商工省其他に於て度々申上げて居るのであります。私と此の生産設備に對する配給と云ふことに對して國家も中央會も相當研究して戴き、又現在の物價を決定するに當つて其の檢

査、或は査定に付ても國家が之に關與しなければ自發的に材料であるとか、規格であるとか、さう云ふものゝ検査の施行と云ふものに付ては非常に私は疑問を持つて居る。私は昨年二月頃から現在の査定委員會と云ふものはフクマデンであると申しまして中本警察に對しては斯う云ふことを度々申上げて色々調べて戴きましたけれども、さうしたことは色々經濟警察の方も不馴れな爲にメスを入れなかつたと云ふことは非常に全日本の消費者に對して不幸なことであると思ひます。將來に於ては中央會に於て斯うした不正手段、或は不正利潤追求主義者に對して斷乎たる所の處置を採つて戴かなければ此の專職の完遂と云ふことは絶対に出来ないと思ひます。値段の釣上げが統制經濟ではないと思ひますので、どうぞ一つ御考慮を願ひたいと思ひます。

○大阪輸出電球工業組合 私の方は御承知の全國を地區とする聯合會が東京にあります、大體其の方で總てのことをやつて居りますので、格別茲で取上げて申上げることはありません。唯希望としては早く計畫生産運移るやうに自發的にやると云ふ時機を待たずして何かの方法を以て早く皆をやらすやうな方法があれば大變結構だと考へて居ります。

表して參つたものですが、一番之に惱んで居りますのは紙の配給でございます。此の間合は元々共同の製造をして居りませぬので各家庭でやつて居るのでございます。従つて我々は昨年此の工業組合を組織して初めて一つの團體が出来た組合でございます、極く貧弱なものでございます。然る所此の騰寫版印刷と云ふものが事變以來非常に重要性を以ちまして、軍部などの秘密印刷は此の騰寫版印刷で出来て居ります。又其の他活版印刷では大部のものは適當であります、少數のものは騰寫版印刷でなければ事實上價格の點に於て、又工程の迅速を計る上からても是非是てなければならぬと云ふことになつて居ります。又一般の文書事務が非常に繁鎖になつた爲に此の仕事が非常に殖えまして、従つて此の業者の仕事と致しまして紙の配給を受けることが極めて困難でございます、今日迄は僅かに實績を辿つて極く少數の配給を受けて居る次第で事實上非常に僅かであると云ふことを一つ御承知を願ひたいのであります。

實は騰寫版の製造工業組合の關係ですが、八月一日に公定價格の改正が公示されました、其の價格は非常に安い値であります、是は別の問題として規格の改正でございます。規格の改正が名稱は今日の紙の大きさに準據したるA列何版、B列何版

○日本輸出入造眞珠硝子珠工業組合 先程洋傘骨の古川さんが仰つしやつたのと大體同じ意見ですが、私の方は全部輸出品ですから從來の習慣として輸出屋さんの納屋へ荷物を入れるとか或は船積に出すとか、税關迄行つたら金を呉れる習慣です。處が最近の國際情勢に依つて船積をしなかつたから船を出さぬと云ふやうなことを言つて居る輸出屋がちよい／＼あります。是は古川さんも仰つしやつたやうに日本貿易振興會社の方でトンネル式にして幾分の口錢を取つてやつて居ることだから、あの方々責任を以て幾分金を拂つて貰ふとか、さうして或はそれの至らぬ所は向ふから輸出商の方へ掛け合つて貰つて輸出商の方から金を取つて貰ふとか、何とかせぬと船積をせぬと金が取れぬと金が取れぬと云ふことになると波止場との、或は倉庫、輸出屋の納屋に澤山荷物が残つて居ることになります。是が相當の金額です、是かまだ洋傘骨であつたら輸出出来なければ内地で賣ると云ふことも出来すけれども、私の方の製品に限つて内地では少しも賣れないものですから、此の邊を考慮して戴いて、今のやうな方法が執られたら執つて戴いたら良いやうに盡力して戴いたら結構だと思つて居ります。

○大阪騰寫版印刷工業組合 私は大坂騰寫版の印刷工業組合を代

と云ふことになつて居ります。然るに其の御示になりました例へば其の中の一例を取りますとB列の四號版、斯う云ふ名前の規格にした機械を製造致しましてB列四號の紙の印刷をしますと印刷不可能であります。又A列の何號と御示しの機械を以てそれに該當する印刷用紙を用ひますと、是れ亦不可能でございます。不合理な規格を改正されて居る事實を發見致したのであります。そこで私共は技術者の立場から商工大臣へ其の由を陳情しましたのであります。すると商工省では此の機械の取扱側の機械課で取扱ふと云ふことを聞き及びましたから特に機械課の方へも陳情して置きましたが、然る所本月五日商工省から屬僚が大阪へ見えて我々に會ひたいと云ふことで御會ひ致しまして事實公示された機械は誠に不合理でございます。其の證據は此の通りだと申して規格の機械を拵へて其處で御目にかけて、そこで成る程一寸工合が悪いと云ふことになつた。然るに今月の一日に官報で告示した勿々である、之を又今變更すると云ふことは實に我々の立場として困る、何とか辛抱出来ないかと斯う云ふことであつたのであります。私共個人として辛抱する位のこと何でもあります、之を大衆が使用する上に於て非常な不都合を來たす、折角國定の紙の大きさに對す

る規格が制定されたものを何故に紙を基礎として機械を拵へなかつた、さうしなければならぬ譯である。然るに唯漫然と規格を舊來のものを變更された根據が何處にあるか譯が分らぬ、此の根據に對して商工省としては業者の意見を聞いて見た處が、是は良いと云ふことであつたかちやつた、業者とは何ですかと申しました處が、大體調べて見ると大體販賣業者の意見を聞いて居る譯であります。販賣業者は從來の持品の都合の良いことを答申して居る譯であります。實際變更されて其の結果國定の印刷用紙の印刷が可能であるかどうかと云ふことは少しも申上げて居らぬ譯であります。まゝまゝと商工省の御役人の方は素人であるが爲に不用意にそれを御採用になつた結果が今日のやうなことになつて居る譯であります。詳細なことは書面であければ申上げませぬが、大體輪廓はさう云ふ事情でございますから、時に中央の問題に相成りましたならば一つ左様なことが下情に於てはあると云ふ事を御上道相成りたいものと存じます。

持育成と云ふ意味のやうな御言葉に聞きましたか、さう云ふやうな御話でなかつたですか。

○會長(伍堂卓雄氏) それではもう一遍はつきり申上げますが私は機械工業のことに付て一例を引いて申上げたのです。機械工業者に於ては唯規模が小さいから或は使用の職工の数が少いからと、さう云ふのは重點主義から云ふと頼りにならないと云ふ考へ方で轉廢業を輕率にすると云ふことは非常に損害だ、一臺の旋盤を持つて居ても、亦一人か二人の職工に過ぎなくとも極端に言へば……それを科學的方法さへ作れば立派にそれが總動員の場合使へるのだ、それは無論時局産業のことを御話したので。機械工業であその機械の設備が半端だから役に立たないと云ふ風な考へを持つのは非常な間違ひだ、さう云ふ意味でどんな半端な機械でも、どんな不熟練の職工でも立派な製品が出来ると云ふ科學的方法を宣傳したことがあると云ふ體験を申上げたのです。さう云ふ意味で今日唯規模が小さいから中小工業でするかと云つてそれに仕事を與へない、それに資材を配給しないと云ふ風な考へ方を是止しなければならぬ、斯う云ふことです。

○西日本皮製調帯パツキング工業組合 實は私は今小さいながら

ら企業合同と云ふことを餘程喧ましく言つて居りまして、此の超非常時のことであるから政府の方針通り利にならうが、又不利にならうがさう云ふことを打捨て、國策に順應して進むと云ふことと進んで居るのですが、前々の商工大臣が維持育成と云ふことを言はれて居つたが、あの時代から騒いで居つたのがにぶりましたので、一寸困つて居つたこともあつたのですが、閣下の仰せられたのは其の意味でなかつたら宜いのですが、私と云ふは今それを企業合同して殆ど出来てしまつたのですが、別に優秀な製品が出来さへすれば小さい工場は其の儘活かして置かなければならぬと云ふことはいないのですか。

○會長(伍堂卓雄氏) 其の儘と云ふことはいないのです、ですからして使ふのです。それは尙後でもつとはつきり申上げようと思つて居つたが、どうしても現在の工業組合の整理統合をやらなければならぬと云ふ私の主張なんです、唯中小工業なるが故にそれはもう資材もやらないで、それに注文する譯に行かないから轉廢業するのだと云ふやり方はいけないけれども、現状の儘ではいかんですからどうしても工業組合は整理統合する必要を認めます。又企業合同を今日政府の方針として居るやうに小組合とか、或は有限會社の方法にのみやつた方が良いのか

又さうでなしに株式會社にするのが良いとならば政府に御考慮願ふに色々な方法を執りたいと思ふのですが、整理合同の必要は認める、唯現状に於て中小工業は半端な設備で人も少いからそれはどうかしなければならぬと云ふ風な考へ方は間違つて居る、斯う云ふことを申上げたのです。

○某組合 實は先刻來さう言つた私の御願で、それに御骨折を煩したいと云ふ筋合のものがあるのでございしますが、二、三の方からさう云ふ御話があつたやうであります、詰り配給品の機構を整備して、殆ど其の配給の整備なるものは集約して申上げれば私の方では是は圖解して作つたのですが、先刻來最も窮迫して居られる業者の聲であつたやうに思ひますが、用紙及印刷などの謄寫版、騰寫版の印刷の方の業者或は其の他からも相當出たやうであります、此の配給機構が唯製紙會社の共同販賣會社、此處迄は大體整つて居るやうです、それから後の元賣商業組合、それから續いて商業組合、それから組合、斯う云つた縦の線から正しく流すと云ふことに依つて總ての配給品が少なければ少いなり其の儘に整備されるやうに心得ます、にも拘らず共販會社があつて次に元賣商業組合、次は商業組合、斯う云つた二段、三段の階級があつて是が殆ど整理が着いて居らぬ、

元賣商業組合の方から個人が直接線を引いて買ふ、或は其の次に商業組合——是は小賣の方になります、其の業者から直接個人が買ふ、此の買ふのは元來實績に依つて業に從來の用紙なるものが百連ならば百連買ふて居るが現在用紙が少いから三連しか廻すことが出来ない、さうすると從來の百連に七十の差が出来、此の七十が何か外から自分の方で加工して之を三倍、五倍に踊らしたのみで直接販賣する、斯う云ふた状態が相當あるやうに伺つて居ります、是は餘りに自己的觀念に捉らわれて一般の實績を有して居つた業者の其の利益なんか殆ど度外に置いた爲に資材の不足なるものが、更に一段の窮迫をして生活に驚感を感じると云ふ風な状態に立至つて居るやうに思つて居ります、若し私の最も望ましい配給機構と致しましては製紙會社それから共同販賣會社、それから元賣商業組合、次に商業組合之を通じて各々使用する組合に向つて配給する、さうして一旦組合へ入れば組合はそれを一元化配給を組合員に行ふ、其の一元化配給を行ふことに依りまして各工業組合の統制力を自ら強化して行く、總ての統制がそれに依つてものを言ふ、現在ではさうなつて居るとは言へない、さう云ふ方法は甚だ良くないから斯うせよと言つて見た所で、それは唯聞き置くだけのことで

あつて無暗にそれは誤つた方法で進んで、組合の意思に反して商賣をして行くと云ふ爲に組合の統制力と云ふものは全然出来て居らぬ、此の物の配給を組合に依つて一元化することに依つて組合が統制力を完全に發揮することが出来、延ひては個々の組合員が自己的に立脚して居るが爲に色々なことになつて居りますが此の統制、詰り配給の一元化に依つて總ての業者一般に大所高所から見た大部分の人が之に依つて利益を得る所が多いと云ふことが確信されますので、組合に入れば一元化される、それ迄の方法をもう一應申上げます、製紙會社、共同販賣會社、元賣商業組合、それから商業組合續いて各組合、斯う云ふ方法に一貫した配給方法を取つて戴ければ總ての組合が統制力を増大すると共に業者自體が利益を得ることが多いと存じますので、どうぞ此の邊を御含み願ひまして此の意思が透徹しますやう御骨折を煩したいと思ひます。

○大阪機械木型工業組合 此の機會に一寸整備統制とそれからそれに關聯して認可制と云ふ事に付て一言發言を御許しを願ひたいと思ひます實は私共が大阪府下の六百の業者を以つて此の工業組合の御認可を得たのであります、私共の業者は貧弱な業者ですが是は家庭工業的に今日の發達を見たのであります、斯

う云ふ關係で又木型と云ふことに付きましては一向當局の方に於かれましても認識がないのであります、さう云ふ關係で私共此の組合を御認可を願ふと同時に組合を通じまして其の點を十分に御認識を願ひたいと、斯う云ふことを考へて居る一人でありませんが、實は私の方の木型と云ふものは是は機械を作つて見れば必要のないものであります、それは縁の下の力持をして居るやうな業者であります、處が重要な點から考へますと今日國防の窮迫して居る時に飛行機なり、戦車なり、總てのものは圖面の設計が出来ると同時に私共の方にそれが廻りまして、さうして私共の技術に依つて之が總てが仕上る譯であります、斯う云ふ風なことを考へます時に私共の此の木型と云ふものは或る程度迄當局の方に御認めを願ひたいと云ふことを此の機會に御願を致したいと同時に、此の整備統制と云ふことに付きましては私共色々此の點を研究致して居るのでございますが、先づ此の統制をする場合にはどの程度を基準にするかと云ふことを實は役員會に於きまして色々研究を致しまして、處々今委員を作つて整備統制に一步踏込んで居るのであります、是は當然整備統制が必要であります、今日のやうな時機に業者の中には異動防止令と云ふ此の法律に依りまして動くことの出来ないものが

自分の工場て初めると云ふことを建前にして、さうして異動防止令から逃れる方法を取るものがあります、斯う云ふ懸念なものがある譯であります、而して茲に一定の基準を設けて、さうして統制をするかと云ふことに付ては私共は進んで向つて居る譯であります、然るにそれを統制して今日六百の業者を持つて居るが、之を或は百にするか、二百にするか、其の點を今研究して居るのであります、併しながらさうして集めることは相當に是は業者の中にも議論がある譯であります、先づ此の議論のある者は抜きに致しまして、先づ是が最善なりと云ふ方法に向つて私は進みたいと思つて居ります、然るにさうして集つたにも拘らず、其の次には又小さいものが初めると云ふことに依つて第一着に整備統制したにも拘らず其の業者が後に又出来て居る、斯う云ふ風なことになりますと云ふと其の整備統制したのが意義をなさぬことになる、斯う云ふことを考へます時には茲に水準線を拵へまして、それに依つて統制した場合には其の後に今六百の業者が此の大阪府下一圓を何ぼかの基準を拵へて集つた以上には、其の新しく初める者に對しては認可制を願ひたい、此の標準に届かぬものに對しては各々自由に其の業をやることがいけないと云ふ、斯う云ふ風に何かの便法を取つて戴

くことになれば非常に結構だと考へる次第であります。

○大阪草履工業組合 別に意見もございませぬ、但し先程戴きました、各組合から提出して戴きました事項の中に先程どなたか仰つしやつて戴いたかと思ひますが、配給機構の整備、之に關する御説明を聞きたいと思ひます。

○大阪造花工業組合 是は先程から申されて居ります配給に關する問題でありまして、非常に其の點に困つて居る譯でありませぬ、それから我々の組合は是は誠に非時局的な仕事でありまして、此の時局下に一寸恥かしいやうな商賣で其の設備と致しましても是亦誠に恥かしい本當に小資本工業組合と云ふやうなもので、組合員は現在約百名であります、其の工場設備も一馬力の動力に依つて五人内外、多い所で十人と云ふ位の設備しかないのではありません、處が輸出も其の中の半分位ありまして、此の輸出方面に付ては先程から御話があつた通りであります、それで又内地向の方面で誠に賣行き不振になりまして、最少限度一割程度の五人乃至七人位の男女を混ぜた工員を使つて居る工場で、是かどうなるか、其の儘他の事業に今の時局的な事業に替れるやうな方法はないかと云ふことを、さう云ふことを一つ御幹旋願ひますれば非常に結構だと考へて居るのであります、

にする所の消費者の工業と兩方を整備致しまして、生産者の工業組合からの手を經ましてそれを使つて生産する、消費者の工業組合に直接に原資材を配給して戴きました、商業組合の手は成るべく經ないと云ふやうな方法に機構を改めて戴くと云ふ風なことに御願を致したいと考へる譯でございます。

○日本洋傘骨製造工業組合 私は一言大阪府の經濟部長さんに申上げて置きたいと思ひます、私の方の内地傘骨工業組合と云ふのがありますが、それに對して現に内地の配給は殆ど三分の一、四分の一に減らされるやうになつて居るのは是は己むを得ないと思つて居る、只今の配給量としては五百人に一本位の洋傘が配給になつて居るのに過ぎないのであります、最近「ミスロール」の工業組合の方面から東京、大阪を總てを通じた殆ど八割の数を唯一貫作業でやるのだと云ふやうな指令を受けて配給を取つて新工場を一つ新設した、是は商工省の方針としては大變誤つた方針だらうと存するので、商工省の方へは手強い陳情を申す、是れより他に方法がない、併し大阪府は其の工場は、只今木型組合の方からもあつたやうですが、既に月の中一週間の仕事はされてないし、總ての動力が遊んで居る、是等の整備する要綱は確かに存在して居るのであります、それ等もまだ

何分仕事の仕事だけに今やつて居る者も年齢が相當つて居るし又其の工員としてもどちらかと云ふと餘り一人前の人間も居らぬと云ふやうな中途半端の年の行つた人間であると、斯う云ふやうなことでどこにも働きにも行けぬと云ふ人間が多いのでありまして、斯う云ふのは何とかさう云ふやうな御考慮を願ひたいと思ひます、要するに轉業方法の基準を示して戴きたいと云ふことであります。

○大阪熔接工業組合 伍堂閣下が大臣御在任中に新聞なんかで拜見したのであります、總ての配給が生産者より消費者へと云ふことをモットーとしてやると云ふやうなことを拜見致しましたが、其の後大臣閣下が造られてからの何代かの大臣の御就任の際には配給は總て商業組合を中心とすると云ふやうなことが新聞に出て居つたのであります、成程商業組合を中心として配給しなければならぬ所謂日用品の如きものは商業組合を中心として配給して戴かなければならぬことであらうと思ひますが、工業組合で所謂生産に使ふ所の原料資材は出來ますならば生産者から消費者へと云ふ風に配給の系統を成るべくして戴きたい、例へて申しますならば工業の製造に使ふ所の原料資材は之を製造する所の工業者の組合なり、之を作つて更に商品

やらないで唯業者が十日、一週間の日を以て繋いで居るにも拘らず新規の工場に認可を與へると云ふことに私は少しく大阪府としては或は斯う云ふものは一應業者に御相談を受けて戴くのが本當でないか、近頃承りますれば工場の認可はないのだと云ふことを承つて居つたが、然るに其の方の手廻しもやうしないて居つた所が、新設工場が出來て相當に馬力も入れて、さうして商工省の配給は寧ろ日本全國で申上げますと恥しうございませぬが、三十七噸受けて居ります、それにも拘らず其の新設工場が二十六噸を一人受けて居ります、斯様な状態は大阪府其のものが如何に課が違ふと雖も何故に認可したかと云ふことを申上げたのであります、まあ是は素人の御話するやうな話振りにも參りませぬけれども、斯う云ふ點は大變矛盾して居るのではないかと、斯う云ふ場合は業者の状態を先づ知つて戴いて、業者者に相談して随分施設が遊んで居る、而も惱んで居る、にも拘らず新規の工場を免許する、開設させると云ふことは此の點が大阪府としての先づ以て連絡が取れない點ではないが、故に休んで甘まんじて居る業者はしてやられてしまつて、一方に何かの連絡を取つた人が非常にいやな者を掌中に入れるのではな

いかと云ふ噂もあります、斯う云ふ點はどうも私としては解

せない點である、又商工省は一面に假令日購聯であらうと線材購聯であらうと、其の資材を卸して居るにも拘らず何の御話もなくして「ミスロール」の方に二十六噸の配給を渡すと云ふことは恐らく業者を踏付けにしたやり方ではないか、それが爲に御尤もだと言つて我々が俯向いてそれに甘まんじて居る、さうすると片一方では殆ど業者の八卦にも相當するやうなものを一人で配給を取つて知らぬ顔をして居る、斯う云ふやうな状態がありますので、此の點に對しましては部長さんにも恐らく御分りでございますまいが、此の點を参考迄に聞いて置いて戴きたい。大阪府に於て斯う云ふ免許をさして戴くと云ふことは各課の連絡がないように思はれますので、一言御願ひして置く次第であります。

○菊地支部長 良く調べませう。

○某工業組合 細い話で誠に恐縮ですが、私の方はミシンの機械を持つて居りますが、此のミシンの機械の設備制限令と云ふものがあつて、之に對して相當工業組合では嚴重にやつて居るのです、一切の異動、或は新設、増設に對しては工業組合としては規則を遵守してやつて居りますが、アウトサイダーが最近非常に激増した、是はどう云ふ所から激増するか、ミシンがな

いので激増するのかと云ふことを色々探究致しました處が、最近ミシンが約十台程度のものが盜難にかゝつて居るやうな状態です、是は業者としては非常な打撃です、舶來品が現在ありませぬ、和製品が漸く手に入る程度のもので、刑事課の方や、或は警察の方にも御願ひ申上げて居りますが、なか／＼犯人が擧らない、斯う云ふやうな工業組合に入らないアウトサイダーが秘密裡に經營して居る、而も相當大きい規模を以て經營して居る、斯う云ふ風なものに對して何とか大阪府の方に於て嚴重な監視か、或は處置を取つて戴かないと我々工業組合を組織して居る者は非常に難澁致して居りますので、此の點一つ是非御願ひ致します。

○會長(伍堂卓雄氏) 色々具體的な御話を承りまして誠に啓蒙する處が少くなかつた、有難うございました、一々御名前を申上げて御答をすることを御許しを得まして概括致しまして、私の御答し得る範圍内に於て申上げて置きたいと思ひます。

中小工業を免許制の問題であります、是は商工組合からも最近さう云ふ進言があつたやうであります、工業組合中央會と致しましても中小工業は免許制にすべきものであると云ふ意見を前に確か出したことがあると思ひます、最近は出して居り

ませぬ、それから私自身の意見としましては矢張り免許制にしなければならぬと云ふ考を持つて居りますが、實は中小工業問題は方々で吟味されて居りますが、なか／＼是は容易ならぬ問題でありますから中央會が主催致しまして眞剣に迅速に具體的に進言を致しまして、政府に必要な提言を致したいと思ひますのであります、之に付きましては先刻も御話申したと思ひますが、至急に此の中小工業時局對策委員會を設けて、さうして本當の仕事に當つて居る課長級の人、私共並に組合の幹部の御方が一緒になつて一つ對策を至急に立てたいと思ひますのであります、當然其の中に此免許制の問題も入つて來ると思ひます、御了承を願ひます。

それから合成樹脂工業の合同資金の問題、それから組合の共同検査設備の金融問題をどうするかと云ふこと、此の政府の特別の助成、又は更生金庫を利用した助成の具體的な對照物としては其の工業の時局性に依つて判断せらるべきものと思ひます合成樹脂の如きは最も重要な時局産業でありまして、午前中に申したこととありますが、合金の原料になります銅の輸入が非常に窮屈になつて來ました關係上、他の非鐵金屬を以て代用するか又は合成樹脂の利用と云ふことがドイツの例に依りまし

ても非常に重要性を帯びて來たのでありますから、さう云ふ意味に於きまして私は合成樹脂は時局産業と云ふ風に考へて居る從ひまして其の事業の合同に對する、又は最も必要な検査設備等の爲に資金を助成すると云ふことは當然政府としても考へられることだと思ひます、是は具體的な事情を承りまして必要があれば私の方からも御手傳を致しても宜しいのであります。

それから工業家の獨創性を發揮させると云ふことに付て御話がありました、是は全然同感でありまして、實は私の持論であります、第二次近衛内閣の組閣の當初に於て基本國策の要綱を發表したのであります、其の中に國防經濟の根本的確立と云ふことがありまして、其の中に色々な項目があります中に科學の劃期的振興と生産の合理化と云ふ項があります、私は是が國防經濟の重鎮であると思ふ、ドイツが今日のやうな赫々たる戰果を擧げて居りますのは、勿論高度の國防國家が完成されたことと云ふことにあります、其の根本は科學と技術の高度の振興と云ふ點に歸せなければならぬと思ふのであります、我國が何故科學が思ふやうに發達してないかと云ふと科學者の研究が出來ないと云ふこと、一つは科學者の待遇が外の國に較べて著しく劣つて居ると云ふこと、又研究設備が不十分であると云ふ

こともありまして、是は科學の振興と云ふ劃期的振興に付て是非少くとも此の三つの問題を解決しなければならぬ、第一は研究者が同じ項目を共同して研究する、其の共同性と云ふことを進めて行かなければならぬ、もう一つは技術者の待遇改善、もう一つは設備の整備であります、斯う云ふ意味で確か今年の五月二十七日だと思ひますが、科學技術新體制要綱と云ふものが第二次近衛内閣に依つて閣議で決定され発表されました、それによると丁度私の今申上げたやうなことが殆ど全部含まれて居ります、内閣に技術院を設けて、さうして科學技術の行政を一元化すると云ふこと、それから第二には研究機關を新しく設けることは色んな事情で出来ないから現存して居る研究機關を整理統合する、それから科學技術の審議會を内閣に設けて非常に科學技術の重要な政策を其の審議會に於て決定すると云ふやうな目的がはつきりして居ります、第三次近衛内閣も科學者の待遇を改善し、科學を劃期的に進歩せしめると云ふ點は同じ方針で進められることと思ひます、さう云ふことで先程の御心配になるやうなことは段々解決して行くことと考へます、從つて工業組合中央會と致しましても科學性の發揮、獨創力の發展と云ふことに對しては極力努力する積りであります。

それから貿易問題に付ての資産凍結の問題であります、是は實は私が二年前にドイツに居りました時にドイツ政府から日本の凍結支拂金に對して嚴重な交渉を受け随分厄介な立場になつたことを考へまして、丁度同じやうなことが今日日本にもある、當時我が國は支那事變に入りました結果、段々其の資金が缺乏して参りまして、さうしてドイツの輸出品として船積みをしたけれども金が貰へない更に又爲替管理法の強化に依つて色々ドイツの輸出業者が困つて、さうして私に泣いて來たことがあります、今日輸出業者が戦禍の中に卷込まれて居りますと其の支拂に對する懸念から輸出業者が容易に金を拂つて呉れないと云ふことが當然考へられるのであります、是等に付きましては勿論損害は製造業者の犠牲とすべきではないのでありますから、國家として當然考へなければならぬと存じます、尙實情を細かく伺ひました上で中央會として喜んで御手傳ひ致したいと考へるのであります。

それから紙の配給、是は非常に缺乏して居りまして、御承知の通り政府としても一番喧ましい相手として居ります、新聞方面に對しましても極度の制限をしなければならぬやうになつて居ります。丁度私が阿部内閣の商工大臣をして居つた時に紙の

問題に付ては随分手厳しい交渉を全國の新聞業者の御方から受けたのであります、何としても不足を告げて居りますので配給が全體的に缺乏すると云ふことは勿論我慢をしなければならぬと思ひます、唯配給上公平を缺くと認められる點に於ては勿論是正しなければならぬと考へるのであります、それに伴つて規格問題であります、規格が實情に副はないと云ふやうなことも是は獨り此の問題のみでなしに各方面にさう云ふ苦情がありはせぬか、是は行政上餘程考へなければならぬと思ふのであります、但し、具體的の事情に付きましては尙詳しく伺ひまして、必要に應じて中央會として政府に進言することは喜んで致すつもりで居ります。

私が最初に申しました此の時局産業と云ふことに付てもう少し説明を致したいと思ひます、私の時局産業と申しますのは決して軍需産業のことを言ふのではないのであります、生産力擴充計畫は昭和十六年度を目標として日本と滿洲に對して出來て居つたのであります、此の計畫は十四年度の上半期迄は相當順調に行つて居つたのであります、十四年度の下半期から狂ひ初めたのであります、其の狂ひ初めた最初の原因は御記憶になつて居ります一昨年關西即ち西日本を襲ひました未曾有の早

害でありまして、是が爲に電氣が足らなくなる、之を補ふ石炭が不足して、さうして内地の生産に非常な影響を生じた、それから朝鮮に期待して居りました生産も同じく早害の爲に電力不足に依つて生産が豫定通り参らなかつた、滿洲も同じやうな事情で、北支は之に反して水害の爲に生産が豫定通り行かなかつた、是が一番最初生産力擴充計畫に影響した大きな原因である、處がそれに引續いて其の秋に歐洲に動亂が起りまして、交戦國方面から輸入することになつて居りました資材が入らなくなつて、其の爲に輸入先を變換して例へばドイツの資材を買ふ代りにアメリカから之を入れると云ふことになつたのであります、が、アメリカ品の價格はドイツ品に較べて相當高かつたのであります、さう云ふ關係から思ふやうに調達が出来なかつた、のみならず一方米の缺乏の爲に最後に外貨を其の方に相當多額使はなければならなくなりました。從つて他のものを買入れる財源に乏しくなつたと云ふ關係から生産力擴充計畫に影響して來たのであります、それに依つて十五年度は相當に苦しい立場になつて居りました所が昨年の秋に起りましたアメリカのスクラップと石油並に工作機械の或るものの禁輸問題であります、是は全く行詰つてしまつたのであります、行詰つてさう云ふこ

とはどうしてももう第三國に頼ることは出来ない、生産力の擴充も軍需産業も亦國民戰時生活必需品も全く是は國プロツク以外には頼ることは出来ない、どうしても純日本式の産業にならなければやつて行けないのだと云ふことになりまして、其の爲に物動計畫は非常にむつかしくなつて來たのでありまして、殊に總ての産業の基礎となります鐵材に至りましては一層窮屈になつて參つたのであります、固よりアメリカがスクラップと石油を以て日本の死命を制したやうに考へて居りますけれども、併しそれは相當にさう云ふ場合に對する準備は致して居るのであります、政府は事變發生當初から早晩斯様な事態に遭遇すると云ふことは覺悟し其の場合に處する對策は講じて居つたのであります、今スクラップが入らなくなつた、石油が禁輸されたと云つて直ちに戰爭が出来なくなると云ふやうなさう云ふことは實際にないのであります、此の軍需方面に支障なからしめんが爲には其の他の方面が極端な犠牲を拂はなければならぬと云ふことは申す迄もないのであります、將來是等に必要なる資材の規正を一層強化されると云ふことは、國民としても十分覺悟しなければならぬと思ふのであります、唯問題は其の缺乏すると云ふこと、是は國民は總て覺悟して居るが、其の缺乏し

た資材なり、原料なりが公平に分配されると云ふことを期待して居ると思ふのであります、要するに關取引のやうなものが絶滅されて、さうして切符にされる場合は必ずものが手に入る、さうして待遇上の差別なしに其の業務を認められて居る限りは公平に資材が配給されると云ふやうな事情にならなければならぬと思ふのであります、過去に於ける政府の統制經濟のやり方は私も其の責任を感じるのでありますけれども、随分誤ちが多かつたのであります、併し是は誤ちを改めれば良いのであります、非常な劃期的な詰り我が國の自主的統制經濟が漸く緒に附いた頃此の戰時に入つて急に強制的に統制經濟を行はなければならぬやうになつて、そこに大きな段階を経たのでありますから萬事計畫の實行が思ふやうに行かなかつたのであります。

私が林内閣の商工大臣を務めて居りました時に議會に提出しました法律は大體戰時體制に處する爲に統制を行はねばならぬが、それは自主的に統制に依ると云ふ考へ方で色々な法案を出したのであります、併しそれには頑強な抵抗を受けまして容易に通らない、とうとう議會が解散されると云ふやうなことになりました、今から考へて見ると隔世の感があるのであります

今日は自主的どころでない、統制を強化しなければならぬと云ふことは國民の何人もが疑ふ餘地はない、唯それが公平に統制されると云ふことに期待されて居ることと思ふ、併し是が爲に御承知の産業團體令が多分近き將來に總動員法に依つて主なるものは發動するやうになると思ひます、此の産業團體令が實施されると云ふことになりまして、先刻御心配になつて居ります配給の一元化と云ふことが過分に含まれるのであります。

私が商工大臣の當時、生産から消費へと云ふ主張を唱へた御話がありました、是は少し誤解して居られる點があるやうに思ひます、決して是は配給者を除外すると云ふ意味で謂つたものではありませぬ、詰り從來の商業道德と云ふものには修正を加へる必要がある、配給者と云ふものはなければならぬ。配給部門と云ふものはドイツでも尊重されて居るのであります、唯新しい産業團體令では私共の主張は其の産業に屬して居る、其の部門に屬して居る配給を一元的に其の中に入れてしまふ、併し配給と云ふ部門はある、生産者から消費者へでない、配給と云ふ部門をどうしても經過しなければならぬ、唯從來の商業道德、安く買つて高く賣らうと云ふことをモットーとして居る商業はやめて貰はなければならぬ、唯配給はどうしてもな

ければならぬ、それで現在商業者は配給者になつて貰ひたい、願くばそれが一元的に入つてしまへば良いのですが、併し假りに別のものになつても所謂本當の配給、合理的な手数料を取つた配給と云ふもの、即ちどつつかで生産者なり、又消費者なりに配給する母體がなければならぬ、其の事業と云ふものは矢張り從來馴れた商賣人さう云ふ機構を備へた人達がやらなければならぬと信じて居ります、此の點誤解がないやうにして戴きたいと思ひます。

結局私が個人として皆様から御願ひしたいことは、今は非常な時局に遭遇して居る、是は恐らく皆様も御覽になつても非常な時局で何時何が起るか分らぬ、そこで最も迅速に高度の國防國家を完成しなければならぬ、此の點も申上げる必要はない位です、ドイツが今日のやうに高度の國防國家を仕上たと云ふことは何に依つたかと云ふと、是は決して機構を改めたとか云ふ風な形式上の問題ではない、唯ヒットラー總統が國民の精神を全體主義と指導者原理に依つて一つの方向に向けたナチの前にもドイツの爲政者は色々な改革、改良はしましたが、唯ヒットラーの偉い所はそれを全體主義と指導者原理に依つて一つの方向に向けるやうに國民の再組織をやつた、此の際組織を色

んな苦しみ、色んな障害を打破して、さうして僅か五ヶ年間で
國內の統一を完成した、さうして此の國民の精神をドイツ國家
の爲に一つに纏めて來たと云ふことは、斯う云ふ點にあると私
は思ふのであります。

そこで政府も亦國民も殊に産業に従事して居る一人として此
の際考へ直さなければならぬことは何だと申しますと、從來の
自由主義國家觀念からどうしても國防國家觀念に轉向したけれ
ばならぬ、自由主義國家觀念と申しますると、説明致しまする
迄もなく自由主義の國家に於きましては個人あつての國家であ
る、個人の集團が國家である、個人の利益が國家の利益である
個人の發展が國家の發展である、かるが故に國家の任務は、個
人の權利、個人の利益を尊重保護してやるのにある、斯う云ふ
のが自由主義國家の觀念でございます、國防國家觀念はそれと
全く正反對であります、國家の爲の個人であつて、國家の利益
の爲に個人が利益を擧げるのだ、斯う云ふ考へ方があります
から、國家が必要とする場合には財産も利益も生命も喜んで提
供する、斯う云ふやうな考へ方に國民の一人々々がならなけれ
ばならぬと私は信ずるのであります、それがなかつたならば國
防國家は如何に準備を整へても、如何に資源に恵まれても、如何

に人口が多くても、如何に金融財政に餘裕があつてもそれは國
防國家でない、アメリカのやうなのは決して國防國家でありま
せぬ、一方に於て軍需産業に鞭を打つてルーズベルトが英國を
援け、ソ聯を援け、支那を援けて、さうして自らは膨大な海軍
を擴張し、幾百億弗の資を投じて空軍、陸軍の擴張強化を行ひ
まして、其の出來た膨大な軍備を完全に働かせる、さうして
國の總力を國防の目的に集中せしめると云ふことは斷じて出來
ない、何故かと云ふと一方に於て國の元首がさう云ふ政策を取
つて居る、片一方には労働者がストライキを起して居る、あの
ストライキの動機は何處にあるかと云ふと、軍需工業家の懐た
けをこやすのはけしからぬ、我等にも分前を與へると云ふ、斯
う云ふ考へ方から貨銀を増せとか云ふやうな要求をして居るの
であります、さう云ふやうな大家の考へ方で國防國家が出來る
筈はない、アメリカはさう云ふ考へ方から私は恐れる必要はな
い、日本が今日の重大時局を突破するにどうしても國民銘々が
仕事に利害と云ふことを離れて總ては國家の爲と云ふ考へ方で
經營もし、又個人も國家の爲の仕事であると云ふ考へ方になつ
て、其の職域に對して全力を注がなければ到底此の難局を切抜
けられないと私は思ふ、銘々が過去に提はれて、さうして過去

の執着心に依つて足りない中からそれをどうかして競争して自
分の所へ資材も出來るだけ分けと呉れと云ふやうな考へ方にな
つて居ると、現在米が足りない、砂糖が足りない、實際足らな
いのでない、必要のないやうな所にそれ等のものを蓄へて居る
一方には必要でない家庭が米を蓄へて居つて一方には労働者が
米がなくて困つて居るやうな實に憂ふべき現況に今日はあると
思ふ、どうしても是は一日も早く打破して、即ち國民が國家觀
と云ふものを改めなければどうしてもいかぬ、さう云ふ考へ方
に一つ中小工業の指導的の立場に居られる皆様方に私は上下を
脱いで一つ國民の一人として御願ひ致したいのであります、此
の衷情を訴へる爲に大阪へ參つたと云ふことが私の大きな目的
でありますから、どうか御了承願ひたいと思ひます、之を以て
終ります。(拍手)

○菊地大阪府支部長 支部長として一言御挨拶申上げます、本
日は皆様御忙しい所を御集りになりました、先程來迄非常に御
熱心に色々御意見を御述べになりました、會長から御懇切なる
色々な御答辨を戴いたのであります、此の際特に伍堂會長閣下
に御禮を申上げたのであります、非常に御多忙の中を特に
我が大阪支部の爲に御出下さいますして、先程來色々と諄々と御

説きになる處は總て會長の見識と申しますか、又特に御専門と
申しますか、非常な識識者であらせられます立場から色々御
示しに相成りまして、此の點本日集りました皆様と共に我々大
阪に於て今日の時局に處して夫々の産業に御奉公する者として
感銘深いものがあるのであります、厚く會長閣下に御禮を申上
げます、之を以つて今日の懇談會を閉會することに致します。

(拍手)

伍 堂 會 長 大 阪 府 支 部 役 員 懇 談 會

昭和十六年七月二十一日 (自午前七時至午後九時)

於 大 阪 市 染 工 聯 會 館

○司會者(塚本主事) 伍堂會長閣下に於かれては終日の會議で御渡れのこと、存じます。御言葉に甘え御迷惑ながら暫く御懇談を御願致し度いと存じます。

○沼野副支部長 私は前に野村さんに申し上げたが、大きな所には御交渉があるけれども、もう一つ小さい所には御交渉がない、これは一面高い所、一面低い所、この兩建になつてやつて貰ひたい。

○野村理事 中小工業を組織づける爲に全體の協同體制といふものを考へなければ體制が整はない、商工省でも今その道程にある。今迄の舊體制といふものが中々しつかり出来て居つて、これを大きく變へようといふにはやはり現状に即して漸進的に行かねばならぬ。それを急にバツとやつてしまふともう破滅だ、だからそこに著しい所がある、今は過程の時代で、今商工省でも我々の所に君達の考は

どうかと相談してこられて居る。役所の方でも自信が附かぬから我々に呼び掛けて居られる、理論上はかうだが、それが實際現實の問題としてうまく行くかどうかといふことに付ては役所でも自信がないから、我々がかういふ機關を作つて協力しようと言ふと喜んで参加させて呉れるのです。今はその道程にあつて、もつと早く出来て居ればよかつたが、もつと早くは出来なかつた。それは時代の推移があるからです。

今度の新體制要綱でも「中小工業は維持育成す」とある。その維持育成すといふのは、維持する事が適當であるものは維持するが維持出来ないものは合併をしよう、それで非常な負擔を蒙るものはその救済施設がある。それは國民勤勞訓練所だとか、國民職業指導所だとか國民更生金庫だとかいふものがある。併し無條

件に救済する譯に行かぬから條件が附いて居る。その條件が適當であるかどうかといふ事は現在の推移がもつとひどくなるかどうかといふ事に依つて決る。その合併條件として工業小組合、有限會社を作つて合併する場合はこれ／＼といふことになつて居る。處が最近では有限會社と小組合を作るといふことを決めてしまつては、丁合が悪くないかといふやうなことになつて居る、さうなるとどういふ組織でもよいから合併を態態しなければいけないぢやないかといふことが疑問になつて来る。さういふやうな條件といふものは段々時局が深刻化すればする程一遍決つたものはそれはもう適當でなくなるかも知れぬ、これがもつと進むと外のものに變へねばならぬ、だからかういふ時は仕方がない、段々確然して行つて結局妥當な所に落付くといふことになる。

○沼野副支部長 朝令暮改、これは時の變遷で當然あり得ることであつて、私は必ずしも非難しないが、少くとも工業組合中央會といふものは中小工業の團體を脊負つて立つといふ、先づ以て中小工業を如何に活して行くか、どういふやうにこれを泳がして行くか、かういふ風に考へて頂くのが中央會の仕事だ、處が一年経つた今日になつて考へて頂くことは我々から言つたら少し遅いと思ふのです。

○野村理事 見透しは附いて居るんだがそれを具體化するには順序があつて、今の時代のやうにこんな逼迫しようといふことは、國際關係だつて急激に變つて来たし、一ヶ月経つ間には大變な違ひになるから、具體的な見透しが附かない、具體的の變化に應じて總てが變つて行かなければならない。

○沼野副支部長 地方の支部の參與、理

がさらば現在どれ位あの施設を活用して居るかといふと、概して閉店休業の姿であります。だから之は制度だけでは駄目で、やはり活きた知識を活用して充分に練り、官僚的でない実用的な仕組のものにしなければ効果は望まれないと思ふ。

今度の中小工業対策委員会はかくの如き方針で進みたいと思ひます。それから私の地方支部に御願ひしたいのは、もつと中央會を利用するやうにして頂きたい、もつと頻りに實情が私共の所へうるさい程に傳へられて、私共を通じて下意上通を圖られた方が効果的なことも多々あると思ひます。我國の現状は組織を變へたり制度を新にしたりすることに重きを置き過ぎて居る傾きがありはしないか。さうしてその組織が出来た後はそれを活用するの努力に缺けてゐる感がありはしないか。今日は最早理論や組織の爲めに悠

々としてゐる時代ではない、現實に即して適切な施設をどん／＼實行して行かねばならぬのであります。

○沼野副支部長 それを先般あなたからあゝいふ事を伺つて私は自分の考へ違ひであつたことを覺つた。私は最初からあなたに大阪の中小工業の實情を直接に申上げたかつたが、妙なもので、私が會議で申上げるのはあなたの前官のお職を考慮して、あまり申上げることはよくないから、成るべくステツプを踏んで行きたいと考へて居りました。處が先般用事があつたら俺の所に直接言つて来いと言はれて、今迄さうすればよかつた、實は遠慮し過ぎたのかと自ら悔いました。將來は勝手な話ですが直接申上げなければ高い所で居られる方は何といつても眼鏡で見ても高い所から見たら小さく見える譯ですから、はつきり申上げる必要があ

ると痛感しました。

○伍堂會長 うるさい程云つて頂けば、無理をして、も伺つて實情に接する機會が益々出来ると思ひます。他の機會にも屢々言明しました通り中小工業の積極的活用を目標として私は會長の職を御引受けしたのであります。從來のような中小工業を特殊階級として取扱ふ政策には私は反對して来たのであります。經濟新體制には一つの業種は大中小を一貫してその部門の總力を發揮せしめるような機構でなければならぬと考へて居ります。この主張の下に中央統制協議會に於て審議作製致しました新體制案を政府に進言致しましたが今回發布せんとする重要産業團體令はその骨子に於て吾々の進言した所と合致して居りますことは寔に御同慶の至りであります。

○野村理事 色々なデマが飛んだり誤解

があるやうな氣がするが、中央會で今迄やつた事を本當に正當に理解して頂ければデマはデマとして聞流されることが出来ると思ひます。

○沼野副支部長 デマは一向我々は考へて居らぬ、唯少し距離が遠いといふことはあるかも知れぬ。我々中小工業を見られる方が實情に即さない高い所から見ると居られるから距離がある。この距離を我々の方からせめて行かなければならぬか、高い所から寄つて来なければならぬかといふことに迷つて居る譯です。

○野村理事 けれどもそれはさうでないといふことがお分りです。中小工業再編成をやるには企業の大中小を貫いて考へなければならぬから、整理統合は中小工業ばかりでなくて、大工業に於ても整理統合をしなければならぬでせう。大工業だから中小工業だからといつて整

理統合の兩方の仕切がない。唯一つの基準といふものがある、唯中小工業の整理合併の場合には社會問題を持つて来るから特に考慮しなければならぬ。そこで手段は違ふけれども整理合併して、遊休設備を遊休にしておかないで活用するといふ點に於ては大中小を貫いた一つの何がある。だからさういふ點で縦の業種全体の産業體制を整へる必要があるから協同體制が出来たので、それは上の方はかりでない、中小工業直接にも關係がある。その全體的のものを先づ考へたのです。

○沼野副支部長 その點に付てお考へ直しを願ひたい、俗に言ふ武士は町人の心の汲取がぬるい、町人は武士の根性が分らないといふ如く、あなた方はさう思つて居られるけれども、我々中小工業の現實にあるものはそんな段階的には中々考

へて居られない、此處はやはり段階的に考へられる事と事實に即した事を考へるといふ事の兩方に分けて貰ひたいです。

○野村理事 さういふ協同體の體系といふものは決して實情に無關心といふのではない、一應さういふ理念的構成をやつて、さうして實際の具體的問題に付ては足が地に着いたやうな具體的なものをやる爲に實情といふものを聞いてそれをやらうとして居るのです。

○辻永理事 前に私は野村さんに申上げたですが、大體その點に食違ひがあるのではないかと思ふ。所謂我々中小工業の現在の氣持といふものは、實は今日迄来たのは工業組合に救はれて来たのだ。それが今日の行き方では、工業組合といふものは大體この儘では活用されないだらうといふことは略々推察も出来て居るから其處に對する理念の問題はあなた方はこ

ちから言はないでも心得て居る筈だ、所謂この時局から見ても高度國防國家の體制を整へる爲にはそつちの方の心構へは出来て居る筈だと、かういふことになつて居るやうですが、實は中小工業それ自體の人はまだ精神的脱皮が出来ない、そこであなた方の狙つて居られる理念に基く新體制といふものと、それからお互が現實に提はれてそれを何とかして我々のやつて居る工業組合といふものを基礎にして將來それが解組されても、或は法律に依つて解組されても、やはり現在の工業組合といふものを基礎にして、それを改正された法律に依つて直ちに活用するやうに切替へて貰ふやうにやつて貰ひたいといふ氣持が相當濃厚にあるのではないか、其處に所謂精神的諒解がなくして、あなた方では理念で以てかうあるべきだといふことでプランを立てられ業界

ではそれが十分に解かつてないからどうもあゝいふ風に行かれたんでは何のことか解らない。其處に私は霞が掛つて居るのではないかと思ふ。

○野村理事 今迄の工業組合は自由主義經濟の下に立つ組合です。處が今度はずうでなくして、組合の目的といふものは國家目的と一致しなければならぬ、それだからこの組合が公的な性格を持つて来た。そこで組合の使命も全く變つて来た、従つて新しい理念の構成が必要になつて来る、その根本的の性格の變化が徹底しなければ今幾らこの制度の再編成とか何とかいつても意味をなさぬ。昔の組合と同じやうな氣持であつたらそれは駄目だと思ひます。

○辻永理事 處が中央會本部ではその工作が足りないから支部や業界では、上の方ではあんな事をやつて居るが、我々の

考へて居る所と凡そ懸け離れて居る。あれでは中央會も困つたものだと思ふ聲が高くなる。處があなたの方から見ればさうぢやない。今日の指導者原理からいつたらもうそつちの方も知つて居る筈だと思ふのが、こちらは必ずしもまだ精神的脱皮が出来てない。其處の食違ひの所が結局不平となつて現はれ、中央會何するものぞ、一體工業組合は何處へ行つたらよいか、どうも我々の考と逆も違つた方面に行きつゝある。あれでは我々は救はれないのだといふ、この聲がプロツク會議などに出て居ると私は考へる、それはあなた方が見られたらこれ位のことに分らないのか、この理念を説いてやらなければならぬとは情ないといふことになつて居るかも知れぬが、實は現實に提はれて憂でも摺む氣分の者はまだ其處迄精神的脱皮が出来てない。それを一應

理念を説いてやつて、成る程さうだと理解させねばならぬ、この間松井副會長が言はれたやうに、實は工業組合といふものは相當重視した時代もあつた。それは過去の功績は否認はしない、相當功績があつたことは認めるが、今日の狀態に於てはもう工業組合はこの儘で行くといふ譯に行かぬのだ。だからまあ謂はば過去の遺物に近いやうになつて居るからどうしても新體制で行かねばならぬと、かういふ話であつた。さういふ話を聞くと私共は成る程さうだと感ずる、處がさういふ事に觸れる機會のない一般組合員はあなた方から見たらさういふ事はもう解つて居る筈だと考へられることが實は解つてない、自分の足許にばかり氣を付けて居るから其處が解らぬ、其處に食違ひがある。そこで中央會としては解らぬ者に理念を一つ説いてやつてそれをはつきり

認識させて所謂精神的脱皮を一般がするやうにやつて頂きたい。

それに付て大阪で今度工業部會といふものを拵へて居る。それはこの前中央會の方で會長さんがお骨折願つて所謂今の協同體、あれに屬するやうに切替へて貰ひたといふ所謂下部組織の基礎を作つて居る積りでやつて居る。處が一體中央會では支部が作つて居るこの工業部會の機構を活して貰へるやうにやつて頂けるのか頂けないのか、お前達は今さういふ事をやつて居るが、それはこつちの思つて居るのと違つて居る。だからそんな部會を作つて見ても我々の考へて居る今度の統制會にはそれは食つ附けられないといふやうなことであれば、それは又合ふやうにこつちの組織も變へなければならぬが、大體今考へて居る所ではこの印刷物の部會要綱といふものを作つて夫々の部

會を始め、統制協議會のあのプランに基いて、大體下部組織として今進めつゝある譯です。

○伍堂會長 今言はれた、當然新しい考へ方が解つて居る筈だといふ風には私は考へて居ないのであります。それは解らせるやうにしなければならぬし、決して解つて居る筈だといふことを前提としてやつて居るのではありません。どうしても解つて貰はねばならぬのであります。これ迄永い間の習慣でやつて来た人が新しい理念に直ぐに轉換するといふことは、個人ならば生活問題、企業ていへばその企業の死活問題で、そんな事が唯一片の理念を説いて解る筈はない、又我々の考へて居る所があまりに理想に走り過ぎて、實際には副はぬのならばそれも適當に修正しなければならぬ。だからさういふ現狀にありとすればこれは勿論我

々の努力の足らなかつた點を明かに認め
て居ることだし、どうしてもこれは解ら
せるやうに努力せねばならぬのでありま
す。

今お話の統制會との關係は、これは私
は中央會の中ばかりでなしに外で、例へ
ば經濟聯盟とか其の他の關係に於てこの
問題の審議に關聯しましたが自分の主張
は、ドイツには中小工業といふ獨立産業
部門はないが手工業といふものはある。
所謂中小工業は大中小を包含した當該業
種部門に屬するのである。之等と肩を並
べて手工業部門がある。之は手工業を特
に尊重するナチスの政策によるものであ
ります。處が日本の中小工業には手工業
も、家庭工業も、其他規模の小さい工業
も入るのでありますが、近く發布さるる
重要産業團體令によつて現在の工業組合
は統制組合と共に其儘當該統制會の傘下

儘にして置いたのでは從來の繩緩藤が鐵
筋の暖簾になつたやうなものです。例へ
ば鐵鋼事業 ついて云へば、商工省の鐵
鋼局と新たに出來た鐵鋼統制會とが強い
一本の鐵筋になつても、政府部内の横の
連絡が今迄の通りでは、反つてセクショ
ナリズムを助長することとなりはしない
か、是非共此際行政機構改革の漸行を要
求せざるを得ないのであります。産業團
體令實施に伴ふ工業組合の整理改組に關
しましては先程も述べました通りであり
ますが、この點に就ては中央會としても
最善を盡し、御期待に副ひたいと思ひま
す。中央會と支部との意思の疎通に缺け
て居る點については、中央會としても大
に考へなければならぬと共に、支部とし
ても一層密接なる聯絡を取られるよう御
骨折りを願ひたいと存じます。

○徳永理事 從來中央會に色々願ひ申

に加はる事になつて居りますが、私は現
在の工業組合はどうしても改組されなけ
ればならぬと思ひます。それは企業に經
濟的單位があると同じやうに、工業組合
も亦大工業と均衡を保つには經濟的の
單位といふものがある譯です。今日のや
うに同一地域内に數多の同業種組合が濫
立して居るやうな状態ではどうしてもい
けない。これは是非適當な形に整理統
合されなければならぬと思ひます。而
して合同の形を小組合にするか有限會社
にするか、或は現存組合が其儘合同する
か、何れにしても改組擴充した組合が一
つの大會社と同じやうな關係に於て統制
會に入るのではありませんが、獨立統制會を
設ける程の業種でなく、所謂日本獨特の
家庭工業なり、雜工業なりがあります
これ等を以て別に中小工業統制會を設け
た方がよいと云ふ主張もあり、私も其の

上様た事がその儘行き放しになつて居る
大體には打てば必ず響くといふことがあ
るが、それが中央會にお願ひしても、ま
あずつと前からといふことになりませんが
大體工業組合を善導して成るべくこれに
入らずやうにするといふことが主意であ
つて、それからその方面にはかり専念
された結果、まあかういふ時局になつ
て、又あなたが會長に御就任下さつてか
ら面目が一新して、今日工業組合中央會
といふものに對しては我々は非常に喜ん
で居りますが、唯一つの問題は、陳情す
るに付て例へば商工省なら商工省へ陳情
したものは、それを力強く力を付けて共
にやつて頂くやうにやつて頂かなければ
ならぬ。といふのは假に中央會に色々の
意見を申上げたことにしても。結局それ
が商工省に通らない、それで十分の實
結ばれない、所謂行きつ放して戻らない

論者の一人であります。

國家總動員法による重要産業團體令は
近日總動員審議會に於て審議の上發布せ
らるゝ筈であります。差當りは重要な
數種の産業に限らるゝものと思ひます
す。この法令によつて各重要産業毎に統
制會が組成されることになるのでありま
すが、政府の行政機構もこれに伴つて改
組されなければ、切角民間機構の大改革
を行つた甲斐がないと思ひます。又統制
會にしても成るべく重要全産業に亘つて
同時に結成されなければ反つてその爲め
に弊害を生ずる處れがあるのである。何
となれば、統制會の出來た部門だけ偏重
されて他のものは自然輕視せらるゝ傾き
を生ずる、努力とか動力とか輸送とか産
業に關係するものの取扱方が跛行的とな
るを免れない。それから政府部内の行政
機構を現状の儘で、詰り割據主義をその

こちらのお願が無理な事かも知れぬが、
必ず願つた事はこれはかういふ事になつ
て居るとか、これはかうかふことと出來
ないのだといふことのお答がない。これ
は中小工業だけでなしに大工業もおしな
べてこの事に對しては十分に考へて頂か
ねばならぬ。在來のさういふのが今日非
常に組織が變つて、統制協議會といふも
のをお作りになつて、最初に私は喜んで
出席させて頂いて、それから今回の統制
協議會に入れて頂いて色々の意見を申上
げて居るが、結局さういふやうな連絡と
いふものを十分にとつて頂きたい。中央
會がその點に非常に力を入れて商工省に
お話下さるといふならば、中央會の力が
非常に私はあると思ふ。現在はこの點に
重點を置いて頂きつゝある譯ですが、そ
れをもう一つ強化してやつて頂きたいと
思ふ。

○伍堂會長 それをやると同時に、その陳情を唯どんな事でも其の儘に下意上通をやる。譬へば煙管のやうなものではないかと思ひます。これはそのまま陳情しても駄目だ、陳情する方が無理だと思ふような事件は、たとひ出願者の感情を害しても中間に於て調整するのが中央會の役目だと思ひます。私は商工會議所の會頭を引受けました時にも、陳情團の親方としてはお断りする。唯陳情ではなく國策に副ふように商工業者を活して行く政府と一緒に國策を遂行する爲ならばと云ふので就任したのであります

それと同じ考方で中央會の會長をお引受けしたのであります。そこで組合からの陳情にしても、一應中間でそれを濾してそれが果して國策上から見て妥當であるや否やを吟味した上で、可能性を認めて

政府に上通する方針を取つて居るのであります。さういふ點に於て今迄は連絡が不十分だつたと思ひます。

○徳永理事 もう少し皆が中央會に御相談に參るといふことにしなければならぬと思ひます。

○伍堂會長 さういふ風にして頂きたい個々に政府當局に陳情されることも必要だと思ひますが中央會として取扱つた方が効果的のものもあります。その點は全くこれ迄行届かない點があつたのだから今後はお互にさういふ考へ方でやつて行きたいと思ひます。

○辻永理事 左様にお考へ願つて居る親心を聞いて見れば成程と得心する譯で、あなたの方では親心でプランを立てられて居る譯ですが、それがこつちの思ひと食違ひがあつてそれに對する疏通がないから、それが一體中央會何するもの

だ、中央會に行つたら解つて居る筈のものが解らないといふことではどうもならぬといふことで、あのプロツク會議などの不平となつて現れて居る。その點の諒解さへ附けばよいと思ふ。

○伍堂會長 それではプロツク會議にも私も成るべく都合して出席しますよ。

○徳永理事 中小工業あたりでは監督官廳へ參つても手續が解らず、陳情に行つてもその儘空しく歸つたりしてもう一つ十分徹底しない。大きいものは何かの連絡をとつて居る、中小工業はどうしても中央會の聲が十分徹底しない、それで十分徹底せしめて中央會の御苦心下さる恩恵を解らせるやうにしなければならぬと思ふ。會長さんのお考は非常に私は結構だと思ふ。

○伍堂會長 かういふ考へ方で一つ犬馬の勞をとりたいと思ふ。

○沼野副支部長 今辻永君が言つた通り大阪で下部組織としての工業部會を構成して、これから役員を作る事になつて居る。今の統制會がもし生れたら大阪の下部機構との繋がりをお考へ願ひたい。やはり下部組織は今日の町會と一緒に、どうしても下で結束しないといふと中々總ての仕事がやりにくい、この邊もお耳に入れておいて頂きたい。

○塚本主事 お手許に差上げた工業部會要綱の事業計畫を一應お目通しを願ひたい、先程會長のお話の陳情整理に就いて私は陳情統制といふことを極力主張して居ります。事業計畫の第四にも載せてある通りです。尙又此の工業部會でありませんが、工業組合中央會の定款に照せば現在の中央會の下部組織でもなささうだ、といつて中央會のやつてゐる統制協議會とは連絡が無い。然らば今後此の工業部

會が時局に即應して活潑な活動を高揚して來ますと本部と支部との間に非常な混亂を起す處があると思ふのであります。

先刻會長が御話になりました如く今後工業組合は現在の儘ではいかぬといふことは圓地専務さんあたりからも始終聞かされるが、然らばどういふ風に工業組合を改組して行くかといふやうなことは未だ承つたことがない。工業組合はお話の如く事變後雨後の筍の如く出來たが、それに対する時局的に新體制に即應せしむる指導といふものは中央會に於かれても從來といふ指導をして居られない。今日工業組合を作ることを奨励しておいてそれが現在の工業組合は新體制に合はぬからいかぬといふことだけで斯々にすべきだといふことをお示しにならない限りに於てはそれが非常な憤みとなつて來る。これは大阪の支部だけでなくして或行き

過ぎた四、五の支部は別として殆ど全國の支部は恐らく同様であると思ひます。

其間の事情は只今辻永理事が申された非常な食違ひがある。その點よく御考慮願ひたい。プロツク會議あたりに現れて來るのはその事が現れて來るのだと思ひます。

○伍堂會長 さういふやうな考へ方で一つ對策委員會を出來るだけ早く拵へて現狀に即してやりたいと思ふ。かういふ時代には現在の事情に即した考へ方をしなければならぬ。もうあまり恒久的な制度を云々して居る時でない、現實に即した對策をとらねばならぬ、さうすると自ら恒久對策と應急對策と別個に考へなければならぬ。さういふやうな考へ方で行きたいと思ふので、これ等の點に對する御意見は成るべく各方面から聞かして頂きたいのであります。

○塚本主事 それから今一つ申上げたい

私の方で作つた工業部會は支部長（經濟部長）及副支部長（商工第一課長以下商工第一課、第二課、食糧課の全係主任から只今御鞭撻と御支持を頂いて居る。その工業部會を今後大いに新體制に即應さす様に運営することに付ては理事會と官廳側とはピツタリ只今意見が合つて居る。先般の理事會には昔からの理事會の型を破つて官廳側より各主任官の御出席を頂いて今後部會をどういふやうに仕上げるか、これでよいかといふ案を最後の最高會議に掛けて皆御承認を願つて、それから創立總會を六日間に亘つて矢次早に開いてこれから役員さへ決ればいよく活動に移る譯で、主要事業としては四つの對策委員會を作つて、それに對して資材の配給とか、或は組合の整備對策とか組織機構の整備對策とか、或は轉失業問題とかいふやうなことをやることになつ

て居る、今後此の四つの對策委員會の運行に付ては何といつても過去相當根強い自由經濟機構下に於て出來た工業組合又は今次事變勃發後資材配給を目的に出來た工業組合がさう一朝一夕には良く行かぬのは當然でこの間には相當暗闘もあり、時には相當深刻な論争も起るのではなからうかといふやうなことまで豫想して、それに對する後の裁きとしては研究會、座談會、或は懇談會といふものを設けてこれに調節を圖つて、最高の統裁權は全部支部長に委ねて、如何なる事を決めても一應支部長の御決裁がなければ實行に移すことが出來ないといふことにしたらよからうと、さういふやうな意味で非常に御支持を受けて居るといふことを申し上げておきます。

○沼野副支部長 竹尾さんどうですか、この間の話を。

○竹尾理事 大して意見はないが、これは鐵鋼關係です、中小工業と一口に言ふけれども、今日は最も重要な重點主義といふと、重工業に主に一般の氣分が注がれて居る、處が鐵鋼に於ては中小工業といふものは果して、まだ日本では中小工業が本になつて居るが、併し本當に今日の世界情勢から見ても中小工業といふものが日本で大きな役割を持つべきものかといふことを考へて見ると、これは一寸異論がある、どうも今日の鐵鋼の中小工業といふものはこれは甚だ教育の低いもので、今日閣下から色々異出身の方々のことに付てお話もあり、よく御存じの筈ですが、さういふ方は非常な技術は持つて居るが、一般的に言ふと中小工業者は甚だ教育の低いもので、これは寧ろかういふ時代に即應してないやうに思ふ、將來尙かういふ風なものが更に發達するとい

ふことは寧ろ本人の爲に良くないし、國家の爲に良くない、だからかういふ際にさういふ者をもつと教育をし、或は絶滅してしまふ、それではさういふものを絶滅して一體そんなものは要らぬかといふと、そのものは國家からいへば非常な有力な活動分子だ、それは大きな工場で働いて居る一労働者、それは五十になつても六十になつても働いて居るが、優良な職長はかけ替のない立派なものです、さういつた人間に匹敵するものが實は中小工業であつて、本人の働きといふものは非常に偉大なものを持つて居るけれども唯工業者としてその者を世の中に出す場合にはこれは非常に害が多い、唯もう或る極く狭い決められた範圍或は命ぜられた範圍の事だけを遂行するといふことに付ては遺憾なき立派な技術を持つて居るけれども、所謂自分が一個の工業者と

して働いて國家が委せるといふのには甚だ不適當な人間が多い、だから寧ろこれは大工業の指導下に置くのが本當でないかと思ふ、所謂親會社と下請工業、これが非常に妥當な方法で、私共はこれが良い方策だと心から思つて、自分等の組合内部の人間に對して下請工業に入るべきものだと思つて居る、言つて居ると本人はよく分るが、それでは親工業から脱退して下請に廻つたらどうかと言ふけれども、中々思ひ切りが附かない、といふのは、材料を何とかして廻して貰へぬだらうか、それだけ空頼みして居る、その空頼みさへしなければ、もう材料は本當にないものだ、我々の所には絶対來ないのだ、又今日自分等は一工業經營者として國家に御奉公するといふことは本當の筋合でない、寧ろ大工業の指導下にあつて自分等の本來の腕といふものを活躍

させるのが使命だといふことが分るのだけれども、尙其處に何か救ひの手があるだらう、何とかして廻して貰へぬだらうかといふやうな空頼みばかりして居る、それはどうかといふと、組合といふものがあつて、東京へ行つて陳情するとか、或は他の府縣のものが多ければ非常にかういふ事情であるといふことをうまく名乗つて餘計な材料を買つて來るやうにするとかいふやうなことを考へて居つて、まだ何かの途があるのでないかと思つて居るものだから、自分等はかうするのが本當で良いのだがと思ひながらも思ひ切りが附かないといふ状況になつて居る、だから寧ろこれは強く發表してやるか、然らざれば實際材料といふものはないのだ、お前等に廻す材料は實際國家はないのだといふことを如實に知らしてやらなければならぬ、まあ本當からいへば、鐵

412

504

工業に關する限りはさういふものが今日世界的に進出して行くことは出来ない、以前は或は鐵工業なんていふものはやはり家内工業から始まつたものだからさういふ中小工業が心髓になつたかも知れぬけれども、今日はもう鐵工業といふものは非常に進んでしまつて、もう今ではさういつたものではこの重工業は出来ないと思ふ、さういふ時がもう既に済んで居るのだから、だからこれはもう早く言へば政府が斷然と親工業と下請工業を判然と區別してしまふといふことが賢明な方法であり、又組合員は決してそれを厭はないだらうと思ふ、まだ何とかして材料が入手出来るかと思つてぐず／＼して居るのであつて、本當に絶對的に材料のないことが解れば、これはこんな事をして居つてはいかぬから早く轉業しなければならぬとか、或はどうしなければならぬとか、自分でその決心が附くだらうと思ふ、さすれば一切の事が自主的に解決が附いて行くと思ふ、今日では昭和五、六年のパンツクの際とは違つて、何處へ行かうと思つても幾らでも働く口があるから非常にやりよいと思ふ。

○伍堂會長 竹尾さんの御意見は私の考方と全く一致して居ります、唯鐵工業のみに限らないで、他の部内に於ても中小を一貫して考へなければなりません。今迄は中小工業の取扱は政府に委して置いて、そして大工業は自分さへ成り立つて行けばよいといふ考へ方であつたけれども、總力發揮を唱ふる今日では、政府に中小工業の救済を委すに先立ち、同種大工業に於て中小工業を如何に活用すべきかを講究すると共にこれが救済の途をも講じ、民間だけでは救済し切れないもの始めて政府に御願ひするといふ考へ方

でなくてはいけない、これが私の根本理念です。

○菊池支部長 今日の世界情勢の急激な進展と我國內の産業態勢とを眺み合せて見ればそれを改編せなければならぬことは何人も之を認める、大阪府でも商工省の指示に基いて企業の整備統合に手を付けてゐるが、なか／＼遅々として進展しない、今後共中央會あたりで強力な指導をして戴き度いと思ひます。

○沼野支部長 會長閣下には早朝より夜更に至るまで御高説を拜聴いたしました。洵に感謝しました。謹んで御禮申し上げます。既に九時を過ぎました、これで終り度いと思ひます、皆様御疲れのところどうも有難うございました。

— 終 —

【品 賣 非】

昭和十六年十月二十日
昭和十六年十月廿五日

印刷納本
發行

發行兼編輯人

塚

本

健

治

大阪市住吉區鷹合町四八三番地

印刷人

西

井

幾

藏

大阪市北區川崎町六

印刷所

ナ

ニ

ワ

印刷所

大阪市北區川崎町七
電話 堀川 六一三九三二番

發行所

工業組合中央會大阪府支部

大阪府廳經濟部商工第一課内
電話東(04)二一一〇番
振替口座大阪四四七五八番

頒布價格 金廿五錢

工業に關する限りはさういふものが今日世界的に進出して行くことは出来ない、以前は或は鐵工業なんといふものはやはり家内工業から始まつたものだからさういふ中小工業が心髓になつたかも知れぬけれども、今日はもう鐵工業といふものは非常に進んでしまつて、もう今ではさういつたものではこの重工業は出来な

ぬとか、自分でその決心が引くならうと思ふ、さすれば一切の事を自主的に解決が解いて行くと思ふ、今日では昭和五、六年のバニツクの略とは違つて、何處へ行かうと思つても幾らでも動く口があるから非常にやりよいと思ふ。
○伍堂會長 竹尾さんの御意見は私の考方と全く一致して居ります、唯鐵工業のみに限らないで、他の部内に於ても大中小を一貫して考へなければなりません。今迄は中小工業の取扱は政府に委して置いて、そして大工業は自分さへ成り立つて行けばよいといふ考へ方であつたけれども、總力發揮を唱へ今日では、政府に中小工業の救済を委すに先立ち、同種大工業に於て中小工業を如何に活用すべきかを講究すると共にこれが救済の途をも講じ、民間だけでは救済し切れないもの

でなくてはいけない、これが私の根本理念です。
○菊池支部長 今日の世界情勢の急激な進展と我國內の産業優勢とを眺み合せて見ればそのを救済せなければならぬことは何人も之を認める、大阪府でも商工省の指示に基いて企業の整備統合に手を付けてゐるが、なかな／＼遅々として進展しない、今後共中央會あたりで強力な指導をして救き度いと思ひます。
○沼野支部長 會長閣下には早朝より夜更に至るまで御高説を拜聴いたしました。御に感謝しました。謹んで御禮申上げます。既に九時を過ぎました、これ一終り度いと思ひます、皆御高説のところでございまして。

— 終 —

昭和十六年十月二十日 印刷納本
昭和十六年十月廿五日 發行

【品 賣 非】

發行兼編輯人 塚 本 健 治
大阪住吉區鷹合町四八三番地
印刷人 西 井 幾 藏
大阪市北區川崎町六
印刷所 ナニワ印刷所
大阪市北區川崎町七
電話堀川(5)六一三九三三番番七

發行所 工業組合中央會大阪府支部
大阪府廳經濟部商工第一課内
電話東(94)二一一〇番
振替口座大阪四四七五八番

頒布價格 金廿五錢

大阪市東區南本町二丁目二二番地

大阪府織物工業組合

電話船場

五六〇二番
五五〇八番

終